



Car Monitoring Drive Recorder

確認とご注意

Yupiteru

#### 確認とご注意

安全上のご注意	5
使用上のご注意	g
もしも事故が起きたら・・・	12
SD カードをフォーマットする	14

#### 基礎知識

各部の名称と働き	16
1. 付属品 ······	·· 17
2. 別元品 3. 付属品・別売品の購入について	·· 17
SD カードの取り外し / 装着	18
1.SD カードを本体から取り外す 2.SD カードを本体へ装着する	·· 18 ·· 19
モードについて	20
1.DVR(ドライブレコーダー)モード	·· 20
2. 設定モード	·· 20 ·· 23
録画について(ACC ON 時)	24
1. 常時録画	·· 25
(G センサー記録とワンタッチ記録)	·· 25
録画について (ACC OFF 時)	27
1. 駐車記録	29
(近接近、衝撃、傾斜、ドア開)	·· 29
上書きモードについて	31
ファイル容量の目安について	32
暗所撮影用 LED について	32
エリアセンサー (マイクロ波)の	
設定について	32
メンテナンスについて	33
初期値について	34

#### 設置と準備

本機の取り付け
1.本機を取り付ける(仮付け)38
2. 電源を接続する
3. 専用アプリをインストールする 40
4. 無線 LAN 接続する40
5. 取り付け位置を確認する 40
6.本機を取り付ける(本付け)40
別売品の取り付け 43
1. マルチバッテリー(OP-MB4000)の接続方法 … 43
動作確認 46
1.SD カードをフォーマットする46
2. 録画ランプの点灯方向を確認する 46
3. センサーテストをする46
4. テスト記録をする
5. テスト記録を専用アプリで再生する 51
駐車監視について
駐車監視をする
駐車監視をする         52           1. 駐車監視を開始する         52
<ul> <li>駐車監視をする 52</li> <li>1. 駐車監視を開始する 52</li> <li>2. キャンセルエリアを登録 / 解除する 54</li> </ul>
駐車監視をする521. 駐車監視を開始する522. キャンセルエリアを登録 / 解除する543. 駐車監視を停止する55
駐車監視をする521. 駐車監視を開始する522. キャンセルエリアを登録 / 解除する543. 駐車監視を停止する554. 接近監視モード履歴55
駐車監視をする       52         1.駐車監視を開始する       52         2.キャンセルエリアを登録 / 解除する       54         3.駐車監視を停止する       55         4.接近監視モード履歴       55
駐車監視をする       52         1. 駐車監視を開始する       52         2. キャンセルエリアを登録 / 解除する       54         3. 駐車監視を停止する       55         4. 接近監視モード履歴       55         再生する         録画ファイルの読み出しについて       56
駐車監視をする       52         1.駐車監視を開始する       52         2.キャンセルエリアを登録/解除する       54         3.駐車監視を停止する       55         4.接近監視モード履歴       55 <b>再生する 毎生する 毎生する 毎生する 毎生する 毎生する 日生する 日生する 日生する 日生する 日生する 日本までんの読み出しについて … 56</b> 1.SD カードを直接パソコンと接続する 57
駐車監視をする       52         1.駐車監視を開始する       52         2.キャンセルエリアを登録/解除する       54         3.駐車監視を停止する       55         4.接近監視モード履歴       55 <b>再生する 毎生する 54 百生する 日生する 55 日生する 日生する 55</b> 「日生する         「日生する
駐車監視をする 52 1.駐車監視を開始する 52 2.キャンセルエリアを登録 / 解除する 53 2.キャンセルエリアを登録 / 解除する 55 4.接近監視モード履歴 55           再生する         のうってれの読み出しについて 56         1.SDカードを直接パソコンと接続する 57         専用アプリについて 58
駐車監視をする       52         1.駐車監視を開始する       52         2.キャンセルエリアを登録/解除する       54         3.駐車監視を停止する       55         4.接近監視モード履歴       55 <b>再生する 再生する 第曲アイルの読み出しについて *** 56</b> 1.SD カードを直接パソコンと接続する ******57 <b>専用アプリ 58</b> 1.専用アプリをインストールする ************************************

1. Bluetooth のペアリングを開始する…………59

 2.スマートフォンと接続する
 61

 操作画面
 62

 1.録画モードを変更する
 63

2. 駐車監視を手動で開始する ………………………64

## アフターサービス

#### ●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、 大切に保管してください。

#### ●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

#### ●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

#### ●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、 住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で 本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談セ ンターへご相談ください。

#### ○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器 本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

#### ○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望 により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。 ※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

#### 1. お客様ご相談センター

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- ・下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- ・電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- ・紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文く ださい。

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター

0120-998-036

本機のアップデート情報、最新の取扱説明書、専用アプリ、専用ビューアソフトは随時、 弊社ホームページに公開されます。最新情報は弊社ホームページでご確認ください。 http://www.yupiteru.co.jp/

<ol> <li>3. 駐車監視を停止する</li> <li>4. [エリア AUTO] のエリア感度を設定する</li> <li>5. スマートフォン内映像を再生する</li></ol>	64 65 66
<ul> <li>無線 LAN 接続</li> <li>1. 無線 LAN 接続する</li> <li>2. モードを切り替える</li> </ul>	5 <b>7</b> 67 69
<b>ライブ映像</b>	<b>70</b> 71 71
<b>レコーダー内映像</b> 1.録画ファイルを再生する	<b>72</b> 73 76 77
<mark>設 定</mark>	<b>78</b> 78 78 79 82
専用アプリを終了する 8	33

## 専用ソフト

#### 専用ビューアソフトについて …… 84

1.専用ビューアソフトをインストールする…	84
2. 専用ビューアソフトを起動する	84
3. 録画ファイルを再生する	84
4. 専用ビューアソフトの画面について	87
5. 表示方法の種類	91
保存する	93
1.静止画変換	93
2. バックアップ ·····	94
ログデータ変換	95
1. Google Earth 用のデータに変換する	95
SD カード使用率	97
1. 使用率を表示する	97
調 整	98
1. 調整画面を表示する	98

設定画面の表示方法	99
1. 設定画面を表示する	99
設 定	00
1.記録設定	100
2. 監視カメラ設定	102
3.動作設定	104
4. 設定初期化	106
5.SD カードフォーマット	107
6.録画データ削除	109
7. 日時設定	110
インフォメーション	11

動作一覧
こんなときは
故障かな?と思ったら115
仕様117
microSD カード対応一覧表118
1.録画時間の目安
アフターサービス119
1.お客様ご相談センター 119
保証書



必ず1~2週間に一度、本機でSD カードの フォーマットを行ってください。

#### なぜ SD カードのフォーマットが必要なのか…

SD カードはフォーマットせずに使い続けると、記録できない領域(=不良 セクタ)が発生します。不良セクタには書き込みができないため、不良セ クタが多くなると記録時間が短くなり、「記録できない」、「必要な録画ファ イルが上書きされてしまうといったことが起こる可能性があります。 1~2週間に一度SDカードをフォーマット(● P.14、83、107) することで、正常に動作することができますので必ず行ってください。

#### ●大切なデータはバックアップしましょう。

フォーマットを行うと、SD カード内にある録画ファイルは全て削除され ます。必要に応じてパソコンにバックアップをしてからフォーマットす ることをお勧めします。( er P.56、93)

#### ● SD カードは消耗品です。

フォーマットしても SD カードエラー (● P.114) が頻繁に起こる場 合は、SD カードの寿命が考えられますので買換えをお勧めします。

#### ● SD カードの買換えは純正品をお勧めします。

どのSDカードにも本機との相性問題があります。市販品のSD カードでは最悪使用することができない場合があります。純正品 でしたらその心配はありませんので安心してご利用いただけます。 お使いの機種と一緒にお買い上げの販売店、またはお近くの弊社取扱店 に SD カードをご注文ください。

## 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いくだ さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する かたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内 容ですので、必ず守ってください。

- ●危害や損害の大きさを明確にするために、誤っ た取り扱いをすると生じることが想定される 内容を次の表示で区分し、説明しています。
- ▲ 
  危険: 「死亡または重傷を負う恐れが 大きい」内容です。
- ▲ 警告:「死亡または重傷を負う恐れが ある|内容です。
- ▲ 注意:「軽傷を負うことや物的損害が 発生する恐れがある」内容です。

#### 絵表示について

- ▲ 必ず実行していただく「強制」内容です。
- (∖) してはいけない「禁止」内容です。
- ▲ 気をつけていただきたい[注意喚起]内容です。
- 関連するページを示します。

#### ●安全上お守りいただきたいこと





6

確認とご注意

### ●本機の操作・運転について

確認とご注意



## ▲ 注意 ♪メラのレンズが汚れている場合 は、やわらかい布などに水を含ませ て、軽く拭いてください。 <sup>乾いた布などでふくとキズの原因となります。</sup> ▲機の外装を清掃する場合は水や溶 剤は使わずに、乾いた柔らかい布で 行ってください。 <sup>内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買 い上げいただいた販売店にご相談ください。 </sup>

## 使用上のご注意

- ●本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転を お心がけください。
- ●本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、 当社は一切その責任を負いません。
- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、
   当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は 一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに 変更する場合があります。

さい。

・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

#### ■ 録画についての注意

#### ■ 電源ケーブルに関する注意

・電源ケーブルは、必ず付属品をご使用ください。

・電源ケーブル内部のヒューズが切れた場合は、市販

品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。ま

た、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、または

お客様ご相談センターに修理をご依頼ください。

■ 撮影された映像について

■ 取り付けに関する注意

像に映り込む可能性があります。

関しては保証いたしかねます。

性があります。

性があります。

・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してくだ

本機は広角レンズを使用しているため、映像の一

広角レンズの特性であり、異常ではありません。

本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてくだ

さい。誤った取り付けは、道路運送車両法違反と

なるばかりか、交通事故やケガの原因となります。

機を設置しないでください。誤動作を起こす可能

・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映

・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信

感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能

・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しな

いでください。それ以外を使用した場合の動作に

・本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信

部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、

- ・本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
   ・本機は事故の証拠として、効力を保証するもので
- はありません。 ・本機の故障や本機使用によって生じた損害、およ び記録された映像やデータの消失、損傷、破損に よる損害については、当社は一切その責任を負い ません。
- 本機で録画した映像は、使用目的や使用方法に よっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵 害する場合がありますが、当社は一切責任を負い ません。
- ・本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識 別ができない場合があります。そのような場合は、 前後の映像、周辺の車両状況から判断してくださ い。それにより発生した損害については当社は一 切責任を負いません。
- ・映像を正常に録画するため、カメラのレンズや車両のフロントガラスは常に清潔にしてください。
   ・録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- ・運転者は走行中に録画ランプ等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ記録(手動録画) するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで 素早く操作を行ってください。
- ・事故発生時は、録画ファイルが上書きされないように必ず SD カードを保管してください。
- 本機は精密な電子部品で構成されており、下記の ようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。

※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。 ※長期間使用しなかった場合。

※パソコンでの操作時に誤った取り扱いを行っ

た場合。

8

## SD カードに関する注意

確認とご注意

- ・SD カードリーダーライターは、使用の SD カー ド容量に応じたものを使用してください。容量に 対応していない SD カードリーダーライターを使 用すると、データの破損等により、読み込みや書 き込みが、できなくなる可能性があります。
- ・SD カードの取り出しは、必ず電源が切れている 状態で行ってください。本機の動作中に SD カー ドの取り出しや挿入を行うと、SD カードの破損 やデータの消失など、誤動作を起こす場合があり ます。
- ・SDカードはNAND型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1~2週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
- ・SD カードは消耗品ですので、定期的に新品への 交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不 良セクタの多発などにより正常に記録できなくな る場合や SD カードエラーになり使用できない場 合があります。
- ・SD カードの消耗に起因する故障または損傷については、当社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存や DVD な ど別媒体での保管をお勧めします。
- SD カードは必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、 データ等の保証について、当社は一切その責任を 負いません。

#### ■ GPS 測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が 完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があり ます。
- ・電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの 断熱ガラスなど)やフロントガラスをメタリック フィルム等で着色している場合、GPSを測位で きない場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、 実際とは異なる場合があります。

#### ■ 保証に関する注意

・本製品にはお買い上げから1年間の保証がついています。(ただし、電源ケーブル、microSDカードならびに、消耗品は保証の対象となりません。)

#### ■ 電波干渉について (無線 LAN、Bluetooth)

- 本機の使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジな どの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラ インなどで使用されている移動体識別用の構内無線 局(免許を要する無線局)、および特定小電力無線 局(免許を要する無線局)が運用されています。 ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内 無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無 線局が運用されていないことを確認してください。 ・万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して
- 有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やか に周波数を変更するか、または電波の発射を停止し た上、お客様ご相談センターに御連絡いただき、混 信回避の処置などについてご相談ください。
- ・その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線 局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電 波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのこ とが起きた時は、お客様ご相談センターへお問い 合わせください。(◆ P.119)

■ 無線 LAN



- ・この表示は 2.4GHz 帯を使用している製品である ことを意味します。
  - 2.4:2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
- DS/OF:変調方式が DS-SS、OFDM であること を示します。
  - 4:電波干渉距離は 40m です。
- ■■■: 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域 を回避可能です。

#### Bluetooth



- ・この表示は 2.4GHz 帯を使用している製品である ことを意味します。
- 2.4:2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
- FH:変調方式がFH-SS方式であることを示します。
   1:電波干渉距離は 10m です。
- ■■■■: 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域 を回避不可です。

#### ■ 駐車監視に関する注意

- ・強い雨や雹(ヒョウ)などが降ったときや、雨だれが車体にかかっているときには、窓ガラスやボディへの衝撃を検知してイベント記録する場合があります。また、地下駐車場など空調ファンの振動や音が発生している場所や、その他の振動や雷などの騒音が発生している場所では、本機のセンサーが働き、イベント記録することがあります。このような場合は、センサー感度を調整してお使いください。
- ・電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの 断熱ガラスなど)や車両の窓ガラスにフィルムが 貼ってある場合に、材質によってはエリアセン サーで検知ができなくなったり、感度が低下する 場合があります。
- ・窓ガラスに雪が積もっていると、エリアセンサー で検知できにくい場合やできないことがあります。
   ・他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近
- 他の無線機やテレビ、ラジオ、ハソコノなどの近くで使用すると、影響を与えたり、受けたりすることがあります。
- ・整備や車検などで車両を第三者に預ける場合は、 車両のエンジン OFF 後、動作トリガによって 駐車監視が行われる旨をお伝えください。

#### ■ 電波法に関する注意

- 本体の技術基準適合証明ラベルをはがさないでく ださい。はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。
- ・海外では使用しないでください。
- ・分解したり改造したりすることは、電波法で禁止 されています。改造して使用した場合は、電波法 により罰せられることがあります。

#### ■ 真夏などの炎天下での注意

・サンシェード等の日除けを使用する際は、本機を フロントガラスとサンシェード等の間に挟み込ま ないでください。熱がこもりやすくなるため、本 機の故障につながる可能性があります。

#### ■ 他社製品との組み合わせに関する注意

・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を 行っておりませんのでその動作については保障する ことができません。あらかじめご了承ください。

## もしも事故が起きたら・・・

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず SD カード を取り外して安全な場所に保管してください。

※事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するもの ではありません。

## SD カードの保管

#### ・保管場所について…

確認とご注意

SD カードは精密な電子部品で構成されており下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、 録画ファイルが破損する恐れがあります。









こんなときに録画ファイルが役立ちます

| 赤信号を無視して交差点に入ってきた車両との側面衝突事故で、加害車両のドライバー | は進行方向の信号は青で、事故原因は「あなた」が信号無視したからだと主張した場合。



・信号の色などが記録されていれば事故の参考資料になり、 早期解決につながります。

〈衝撃・曲げ・折り〉

#### 走行時に事故が起きた場合

駐車時に事故が起きた場合

イベント記録中ではないことを確認する

録画ランプで確認してください。(イベント記録中: 点滅)



※動作トリガによって動作は異なります。 (● P.52) 「3. 本体の電源コネクタから電源ケーブルを取り外す」へお進みください。





電源 OFF 後、録画ランプの消灯を確認してください。



※SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。
※取り出す際に手から落とさないように注意してください。SD カードは小さいため、車内で落とすとシートの隙間などに入り込む可能性があります。



#### バックアップ機能について

重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損 を防いで保存します。

12

## 約 15 秒以内に REC ボタンを押す



 ・約15秒無操作で、設定モード を終了します。

## SD カードをフォーマットする

必ず 1~2 週間に一度、本機で SD カードをフォーマット (初期化) してください。 定期的にフォーマットをしないと、エラーの原因になります。

下記の操作は本体で行う SD カードフォーマット方法です。

※フォーマットを行うと、録画ファイルは全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップ などしてからフォーマットしてください。( ← P.56、93)

## SD カードフォーマットの手順



確認とご注意

録画ランプが赤点灯し、録画を開始します。



録画ランプが緑点灯し、録画を停止します。



14



録画ランプが緑点滅し、設定モードになります。 『設定モードです。REC ボタンを押してください。」と音声でお知らせします。



『SD カードフォーマット。REC ボタンを押してください。』と音声で知らせします。





『SD カードをフォーマットします。もう一度 REC ボタンを押してください。』と音声で お知らせします。



完了後、『SD カードのフォーマットが完了しました。」と音声でお知らせし、録画ランプが 緑点灯になり設定モードを終了します。



録画ランプが赤点灯し、録画を再開します。

~ その他のフォーマット方法	
・専用アプリ 🖝 P.83	
・専用ビューアソフト… 🖝 P.107	

## 各部の名称と働き

基礎知識

16



#### 1. 付属品

#### ご使用前に付属品をお確かめください。



・本機には、お買い上げの日から1年間の製品保証がついています。
 ただし、microSDカード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。
 ・本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

・microSD カードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。 microSD カードの性質上、書込み可能回数など製品寿命があります。

#### 2. 別売品

- - 接続ケーブル OP-CB001(約4.9m)
     本体 2,500円+税
     本機とマルチバッテリー (OP-MB4000)を
     接続します。

※1:別売品の接続ケーブル(OP-CB001)が必要になります。

■ 16GB マイクロ SD カード OP-mSD16
 ■ 32GB マイクロ SD カード OP-mSD32
 本体 5,000 円 + 税
 ■ 32GB マイクロ SD カード OP-mSD32

#### 3. 付属品・別売品の購入について

・付属品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用 〇〇(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。

・弊社ホームページでご購入頂けるものもございます。 ¥Yupteru スペアパーツ ダイレクト 詳しくは、右記ホームページをご確認ください。 https://spareparts.yupiteru.co.jp/

17

## SD カードの取り外し / 装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記 しています。

※本機と付属品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。 ※本機は、8GB以上、32GB以下の microSDHC カードに対応しています。 (SD スピードクラス) [Class10]以上)

# 基礎知識

#### ▲ 注意

・録画ランプの消灯を確認してから行ってください。

- ●・SD カードは一方向にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。 無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
  - ・付属品以外の SD カードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

#### 1. SD カードを本体から取り外す



※動作トリガによって動作は異なります。( ● P.52)





電源 OFF 後、録画ランプの消灯を確認してください。

1-3 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



※SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。 ※取り出す際に手から落とさないように注意してください。SD カードは小さいため、 車内で落とすとシートの隙間などに入り込む可能性があります。

#### 2. SD カードを本体へ装着する

車両のエンジンを OFF する 2-1

※動作トリガによって動作は異なります。(● P.52)

#### 2-2 本体の電源コネクタから電源ケーブルを取り外す



電源 OFF 後、録画ランプの消灯を確認してください。

### 2-3 SD カードを挿入する



SD カード挿入口に『カチッ」と音がするまで押し込んでください。 ※SD カードの向きに注意して挿入してください。

## モードについて

基礎知識

本機には、「DVR(ドライブレコーダー)モード」「設定モード」「接近監視モード」の3つのモードがあります。

## 1. DVR( ドライブレコーダー ) モード

車両のエンジン ON(ACC ON) から連続して動画を記録します。 ※録画方法については ● P.24 を参照ください。

#### ■ DVR モード時のボタンの機能



No.	ボタン	本体の動作
1	REC ボタン	録画を停止 / 再開します。
2	記録ボタン	常時録画中に押すと、ワンタッチ記録 を行います。( ☞ P.25)
12	REC ボタン / 記録ボタン	録画停止中に同時押しで、設定モード へ移行します。

#### 2. 設定モード

設定モードでは、下記操作を行うことができます。

### ■SD カードフォーマット

☞ P.14 [SD カードフォーマットの手順]

#### ■Bluetooth ペアリング

本機とスマートフォンを Bluetooth ペアリングします。(● P.59) 一度、Bluetooth ペアリングすると次回起動時も自動で接続します。

## ■設定初期化

全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。



#### 2-5 約 15 秒以内に記録ボタンを押す



基礎知識

『Bluetooth ペアリング。REC ボタンを押してください。』と音声でお知らせします。

#### 2-6 約15秒以内に記録ボタンを押す



『設定初期化。REC ボタンを押してください。』と音声でお知らせします。

#### 2-7 約 15 秒以内に REC ボタンを押す



『設定を初期化します。もう一度 REC ボタンを押してください。』と音声で お知らせします。

#### 2-8 約15秒以内に REC ボタンを押す



『設定を初期化しました。』と音声でお知らせし、録画ランプが緑点灯になり 設定初期化を完了します。

設定初期化を行うと、録画ランプの点灯方向も工場出荷時に戻ります。車内側が 点灯するように設定を変更してください。( P.82、100)

#### ■センサーテスト

エリアセンサー、近接近センサー、衝撃センサーのテストを行う事ができます。詳細は ● P.46[センサーテストをする]を参照ください。

#### 3. 接近監視モード

車両のエンジン OFF(ACC OFF) 後、動作トリガによって駐車監視を行います。 ※録画方法については ● P.27 を参照ください。

## 録画について(ACC ON 時)

車両のエンジン ON(ACC ON)時は、DVR モードで記録を行います。 記録方法は、常時録画とイベント記録があります。 ※DVR モードでは、接近・傾斜・ドア開を検出することはできません。



「EVGS」フォルダ(約74件)……Gセンサー記録 「EVSW」フォルダ(約74件)……ワンタッチ記録

※付属の SD カード (16GB) では、初期値 (15 コマ / 秒) でG センサー記録とワンタッチ記録 を合わせて約 148 件のイベント記録が可能です。

- ※1:録画ファイル構成は、録画コマ数によって異なります。上記は初期値(録画コマ数:15コマ/秒) での録画ファイル構成です。
- ・お買い上げ時の設定では、SD カード容量がいっぱいになると、古い録画ファイルから上書きして録画を続けます。設定により上書き時の動作を変更することができます。( ← P.31「上書きモードについて」)
- ・本体起動直後や録画ファイルの記録直後にボタン操作をすると、記録されない ことがあります。
- ・SD カードが未挿入時や異常時、または SD カードエラーが起きた場合は、映像 を記録することはできません。( P.114[こんなときは])

#### 1. 常時録画

エンジン始動 (ACC ON) からエンジン停止 (ACC OFF) までの映像を SD カードに常時 録画します。

#### ・録画ファイル構成

初期値(15 コマ / 秒)で1ファイルあたり約3分で生成します。 ※録画ファイル構成は、録画コマ数によって異なります。

#### ·録画可能時間

初期値 (15 コマ / 秒 ) で、付属の SD カード (16GB) に約 316 分の常時録画が可能です。 SD カードの容量によって録画可能時間は異なります。( ☞ P.118 [録画時間の目安])

#### ・上書きモード

初期値では「上書きモード」が[ON]のため、316分以降も上書きして録画します。上書き動作 は設定によって異なります。( ← P.31「上書きモードについて」)

#### 2. イベント記録(G センサー記録とワンタッチ記録)

イベント記録には、Gセンサー記録とワンタッチ記録があります。イベント記録開始時に、 「ピー」と音が鳴りイベント記録中は、録画ランプが赤点滅になります。

#### ・録画ファイル構成

1ファイルあたり約30秒(イベント発生前10秒とイベント発生後20秒)で生成します。

#### ·最大記録件数

付属の SD カード (16GB) に、初期値 (15 コマ / 秒) でG センサー記録とワンタッチ記録を合わせて約 148 件のイベント記録が可能です。

SD カードの容量によって最大記録件数は異なります。( 🖝 P.118 [イベント記録の目安記録件数])

#### ・上書きモード

初期値では「上書きモード」が [ON] のため、記録件数が 148 件を超えても上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。( P.31 「上書きモードについて」)

#### ■ G センサー記録

G センサーが一定以上の衝撃を検知すると、1 ファイル単位の映像を SD カードの「EVGS」フォルダに移動します。

※初期値は [G センサ設定: ON]です。設定で [OFF]にすることもできます。( ☞ P.78、100)

#### ・G センサ感度

基礎知識

感度を 0.5G( 敏感 ) ~ 4.0G( 鈍感 ) で設定します。( ☞ P.78、100) ※初期値は、X (前後方向)、Y (左右方向)、Z (上下方向)の数値は全て [1.0G]です。

一定以上の衝撃を検知



事故発生時の衝撃が弱い場合、G センサーが衝撃を検知できない場合があります。 その際は、常時録画の映像をご確認ください。

#### ■ ワンタッチ記録(手動録画)

常時録画中に記録ボタンを押すと、1 ファイル単位の映像を SD カードの [EVSW] フォルダに 移動します。



<u> 注</u> 意

ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってく ださい。

## 録画について(ACC OFF 時)

車両のエンジン OFF(ACC OFF) 時は、接近監視モードで記録 (駐車監視)を 行います。

記録方法は駐車記録とイベント記録があり、録画モードよって動作は異なります。 ※接近監視モードでは、ワンタッチ記録を行うことはできません

※駐車監視を行う場合は、 ☞ P.52 を参照ください。

#### ・録画モードについて

接近監視モード時の録画動作を設定します。( ☞ P.79、102)

- 常時 …………… 常に記録を行い、各センサー ( 衝撃、傾斜、ドア開 ) が検出するとイベント 記録を行います。
- イベントのみ… エリア検出によりカメラを起動し、各センサー (近接近、衝撃、傾斜、ドア 開)が検出するとイベント記録を行います。(初期値)

#### ■録画モード[常時]の場合

記録時間経過後(初期値:30分)は、録画モード[イベントのみ]に自動で切り替わり、 駐車監視を継続して行います。(● P.28)



※付属の SD カード (16GB) では、初期値 (5 コマ / 秒) で約 147 件のイベント記録が可能 77

#### ■録画モード[イベントのみ]の場合(初期値)



#### 「EVGS」フォルダ

※付属の SD カード (16GB) では、初期値 (5 コマ / 秒) で約 147 件のイベント記録が可能 です。

※G センサー記録と同じフォルダに保存されます。

- ※1:車両のエンジン ON、検出電圧設定以下(初期値:12.2V)、専用アプリの操作、Bluetooth ペアリングしたスマートフォンがエリア感度内に入る(動作トリガ:エリア AUTO の場合)、 接近監視モードで14日間以上経過すると駐車監視は停止します。
- ※2:録画ファイル構成は、録画コマ数によって異なります。上記は初期値(録画コマ数:5コマ/ 秒)での録画ファイル構成です。
- ※3:カメラ待機時間終了直前にイベントが発生した場合は、イベント記録が終了するまで最大4 分間の延長を行います。
- ※4:エリア検出とイベント発生を同時に検出した場合、イベント発生前の10秒は記録されません。 また、イベント発生時にカメラを起動するため、イベント記録が開始されるまで数秒かかり、 イベント発生時の映像が記録されない場合があります。あらかじめご了承ください。

#### 1. 駐車記録

駐車監視時の映像を SD カードに常時録画します。

#### ・録画ファイル構成

初期値 (5 コマ / 秒 ) で 1 ファイルあたり約 5 分で生成します。 ※録画ファイル構成は、録画コマ数によって異なります。

#### ・記録時間

初期値(30分)で、30分間の駐車記録を行います。

#### ·録画可能時間

初期値 (5 コマ / 秒 ) で、付属の SD カード (16GB) に約 553 分の駐車記録が可能です。 SD カードの容量によって録画可能時間は異なります。( ◆ P.118 [録画時間の目安])

#### ・上書きモード

駐車記録には上書きモードの設定はありません。553分以降も上書きして録画します。

#### 2. イベント記録(近接近、衝撃、傾斜、ドア開)

録画モード[常時]の場合、3つのイベント記録(衝撃、傾斜、ドア開)を行います。 録画モード[イベントのみ]の場合、エリア検出によりカメラを起動して4つのイベント 記録(近接近、衝撃、傾斜、ドア開)を行います。イベント記録中は、録画ランプが赤点 滅になります。

※イベント記録は記録時間経過後も継続して行います。

※傾斜、ドア開検出時のみ『ビュイビュイ…』と警報音が約 20 秒間鳴ります。警報音を止める場合 は、車両のエンジン ON または、専用アプリの [ 停止 ] ( ☞ P.64) にタッチしてください。設定 で警報音を [ OFF ] にすることもできます。 ( ☞ P.78、100)

#### ・録画ファイル構成

1 ファイルあたり約 30 秒 (イベント発生前 10 秒とイベント発生後 20 秒) で生成します。 ※録画モード [イベントのみ]の場合、エリア検出とイベント発生を同時に検出した場合、 イベント発生前の 10 秒は記録されません。

#### ·最大記録容量

付属 SD カード (16GB) に、初期値 (5 コマ / 秒) で約 147 件のイベント記録が可能です。 SD カードの容量によって最大記録件数は異なります。( P.118 [イベント記録の目安記録件数])

#### ・上書きモード

G センサー記録の動作が反映されます。初期値では「上書きモード」が [ON] のため、記録 件数が 147 件を超えても上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。 ( ☞ P.31「上書きモードについて」)

#### ■ エリア検出

接近監視モード中(録画モード[イベントのみ]時)に、人や車両をエリアセンサーで検出しカ メラの起動を行います。

※1(近)~10(遠)、OFFで設定します。初期値は「エリア検出:8」です。(● P.79、102)

人や車両が近づいたことを検知



基礎知識

#### ■ 近接近

接近監視モード中(録画モード[イベントのみ]時)に人や車両が近づいたことをエリアセンサー で検出し1ファイル単位の映像をSDカードの[EVGS]フォルダに移動します。 ※1(近)~10(遠)、OFF で設定します。初期値は「近接近:5」です。(● P.79、102)

人や車両が近づいたことを検知



#### 衝撃

知識

接近監視モード中に一定以上の衝撃を検出し、1 ファイル単位の映像を SD カードの [EVGS] フォルダに移動します。

> 録画ランプ (赤点滅)

※1(鈍感)~10(敏感)、OFFで設定します。初期値は「衝撃:8|です。(☞ P.79、102)

#### 一定以上の衝撃を検知



#### ■ 傾斜

接近監視モード中に一定以上の車両の傾斜(ジャッキアップ)を検出し、1ファイル単位の 映像を SD カードの [EVGS] フォルダに移動します。

※初期値は「傾斜:ONIです。(● P.79、102) ※傾斜を検出時の警報音は、設定で「OFF」にすることもできます。( ● P.79、104)



#### ■ ドア開

接近監視モード中に車両のドア開を検出し、1 ファイル単位の映像を SD カードの [EVGS] フォルダに移動します。

※初期値は「ドア開:ON」です。(● P.79、102)

※ドア開を検出時の警報音は、設定で「OFF」にすることもできます。( ● P.79、104)



## 上書きモードについて

上限に達した場合の動作を下記から選択できます。( ☞ P.78、100)

	ト 書 キ エ  ド	上限に達した場合の動作			
		ON の場合 (初期値)	OFF の場合		
	常時録画	古い常時録画ファイルから上書きします。	上書きしません。		
ワンタッチ記録		古いワンタッチ記録ファイルから上書きし ます。	上書きしません。		
	G センサ記録	古いGセンサー記録ファイルから上書き します。	上書きしません。		

※駐車記録には、上書きモードの設定はありません。SD カード容量の上限に達した場合、古い駐車 記録ファイルを上書きします

※近接近・衝撃・傾斜・ドア開は、上書きモード [G センサ記録]の動作が反映されます。

#### ■ ト書きモードを全て [OFF] にした場合…

常時録画とイベント記録がそれぞれ上限に達すると、その記録方法での録画を停止します。

- 例①:イベント記録が最大記録件数に達すると、イベント記録は行いませんが、常時録画 が上限に達していなければ、常時録画を続けます。
- 例②:常時録画が SD カード容量の上限に達すると、常時録画が停止します。さらに イベント記録も記録容量にかかわりなく記録しません。



- ※1:ワンタッチ記録とGセンサー記録の容量がいっぱいになった場合、「イベント記録の容量が 不足しているため、イベント記録できません。」と音声でお知らせします。
- ※2:空き容量が 10 件以下になった場合、車両のエンジン OFF 時 (ACC OFF) に (G センサー記録 の容量が少なくなっています。ご注意ください。」と音声でお知らせします。
- ※3:容量がいっぱいになった場合、車両のエンジン OFF 時 (ACC OFF) に「G センサー記録の容量 が不足しているため、録画を開始できません。」と音声でお知らせし、電源 OFF します。

## ファイル容量の目安について

本体は記録方法によって SD カード容量の上限がそれぞれ決められています。 ※上限を超える場合の動作は、「上書きモードについて ( ← P.31)」を参照してください。

 SD カードの全容量

 常時録画
 駐車記録
 G センサー

 50%
 30%
 記録10%

## 暗所撮影用 LED について

接近監視モード中に、周囲が暗い場所でイベントが発生した場合は暗所撮影用 LED が発光します。

LED 発光することで不審者を威嚇し、行動を記録することができます。



## エリアセンサー(マイクロ波)の設定について

#### ■ 近接近「6」に設定した場合



## メンテナンスについて

本機は、定期的にメンテナンスを行っていただくことをお勧めします。

■1~2週間に一度のメンテナンス

#### <u> 注</u> 注 意

● 必ず1~2週間に一度、SDカードのフォーマットを行ってください。

·SD カードのフォーマット ( ● P.14、83、107)

- 必要に応じてメンテナンス
- ・付属の電源ケーブルのヒューズ交換
- ※交換用ヒューズ 2A(20mm × 5.2mm)

接続状態でエンジンをかけても電源 ON にならない場合は、ヒューズ (2A) が切れている可能性 があります。

- ① 接続コード類が外れていないかを確認してください。
- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないかを確認 してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

ヒューズホルダーを、図の矢印の方向に回し、ヒューズを 取り出す。 ヒューズを交換したあとは、ヒューズホルダーを図の矢印 と逆方向に回し、しっかりと締める。



#### ・別売品のヒューズ交換

※マルチバッテリー (OP-MB4000):交換用ヒューズ 6A (30mm × 6.0mm) ※接続ケーブル (OP-CB001):交換用ヒューズ 2A(20mm × 5.2mm)

接続状態でエンジンをかけても電源 ON にならない場合は、ヒューズが切れている可能性があります。

① 接続コード類が外れていないかを確認してください。

- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないかを確認 してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

ヒューズホルダーを、図の矢印の方向に回し、ヒューズを 取り出す。 ヒューズを交換したあとは、ヒューズホルダーを図の矢印





基礎知識

## 初期値について

#### 本機の初期値は、下記の表のとおりです。

設定	項目	初期値	説明
録画コマ数 イベントビープ音		15 コマ / 秒	DVR モードで 1 秒あたり 15 コマで録画します。
		5コマ/秒	接近監視モードで1秒あたり5コマで録画します。
		ON	イベント記録 (ワンタッチ記録とGセンサー記録)時に 音が鳴ります。
音声	記録	ON	動画と同時に音声を記録します。
カメラ取り	つ付け位置	右側	本機を右側(運転席側)に取り付けた場合に、録画ランプ の点灯方向が車内になります。
		(運転席側)	※走行中に車外側の録画ランプが点灯している場合、道路交通法違反になります。
	常時録画		
上書き モード	ワンタッチ 記録	ON	SD カード容量の上限に達した場合、古い録画ファイル を上書きします。
	G センサ 記録		
Gセン	サ設定	ON	DVR モードで一定以上の衝撃を検知すると、G センサー 記録を行います。( ☞ P.25「G センサー記録」)
	X軸 (前後)	1.0G	X(前後方向)の衝撃感度を 1.0G に設定しています。
6 7 7 #			×0.5( 戦恐) 4.00( 戦恐) 2022089。 Y(左右方向)の衝撃感度を106に設定しています。
感度設定	(左右)	1.0G	※0.5(敏感)~4.0G(鈍感)で設定します。
	Z軸 10G	1.0G	Z(上下方向)の衝撃感度を 1.0G に設定しています。
	(上下)	1.00	※0.5( 敏感 ) ~ 4.0G( 鈍感 ) で設定します。
動作日	トリガ	マニュアル	車両のエンジン OFF 後、約 15 秒以内に REC ボタンを 押すと接近監視モードに移行することができます。
録画刊	Eード	イベントのみ	接近監視モードでイベント記録 ( 近接近、衝撃、傾斜、 ドア開 ) のみを行います。
傾	斜	ON	接近監視モード時、傾斜を検出しイベント記録を行います。
ドア開 衝撃 エリア検出		ON	接近監視モード時、ドア開を検出しイベント記録を行い ます。
		8	接近監視モード時、衝撃を[8]で検出しイベント記録を行い ます。
			※1(鈍感)~10(敏感)、OFF で設定します。
		8	録画モード [イベントのみ]時、エリア検出感度を[8]で 検出しカメラを起動します。
			※I(近)~ IU(速)、OFF ご設定します。

設定項目	初期値	説明
近接近	5	録画モード [ イベントのみ ] 時、近接近の感度を[5]で検 出しイベント記録を行います。
		※1(近)~10(遠)、OFF で設定します。
接近監視モード 移行時間	3 分後	車両のエンジン OFF(ACC OFF)後、動作トリガから接 近監視モードへ移行する時間を3分後に設定しています。
カメラ待機時間	1 分間	録画モード [ イベントのみ ] 時のカメラ起動時間を 1 分 に設定しています。
記録時間(マルチ バッテリー未接続時)	30分	録画モード [ 常時 ] を 30 分間行います。
記録時間(マルチ バッテリー接続時) 使用しない マルチバッテリ		マルチバッテリーを使用しない設定にしています。
検出電圧設定	12.2V	接近監視モード時に、車両バッテリーが 12.2V 以下に なると、駐車監視を停止し電源 OFF します。
警報音	ON	傾斜・ドア開検出時に警報音を鳴らします。
操作音	ON	本体のボタンを押したときに音を鳴らします。

※初期値を変更する場合は、専用アプリ ( P.78)、または専用ビューアソフト ( P.100) で 変更してください。

## 本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

## 取り付けの注意①

- ・フロントガラスの上部 20%の範囲内に取り付けてください。
- ・両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付ける と、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・フロントガラス縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように取り付けてください。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- ・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側に ある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取り付けてください。
- ・取り付け前に、取り付け位置で電源ケーブルなどが接続でき、ボタン操作がしやすい位置か 確認してから行ってください。
- ・他のマイクロ波を使用する機器との併用はできません。



## 取り付けの注意 ②

・ブラケットの向きによって、本体の取り付け高さが異なります。お好みの取り付け高さになる ように向きを変更してください。



・ブラケット側の側面はマイクロ波の検出エリアが狭いため、運転席側に取り付ける場合は、 ブラケットが右側になるように、また助手席側に取り付ける場合は、ブラケットが左側にな るように取り付けてください。





- ・本機を取り付け後は、カメラ取り付け位置の設定を(● P.82、100)、必ず行ってください。 走行中に車外側の録画ランプが点灯している場合、道路交通法違反になります。

記書設定			开始放在		
静画コマ数	1537/8 +	上書	<b>梁行</b> 章	ON	
システム		70	取り付け位置	右側	
イベントピープ音	ON •	23		_	
音声记录	(cn •)		設定初期化		×n.
135800681100	±0 •	Gt	SDカードフォーマット		AT
AND	(ctin ·			52	
声田レー			重田	アプリ	

設置と準備

#### 1. 本機を取り付ける(仮付け)

車種によって、最適な取り付け位置やブラケットの向きは異なります。 本付け前に必ず、仮付けをして位置やブラケットの向きを確認をしてください。



#### 2. 電源を接続する



設置と準備



インストール方法は 🖝 P.58 を参照ください。

#### 4. 無線 LAN 接続する

無線 LAN 接続することで、ライブ映像を表示することができます。 接続方法は P.67 を参照ください。

#### 5. 取り付け位置を確認する



#### 6. 本機を取り付ける(本付け)

あらかじめ、フロントガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてく ださい。





残りの保護フィルムをはがして貼り付けてください。

	<ul> <li>■はがれの原因になるため下記内容を必ずご確認ください。</li> <li>・フロントガラスの汚れ・脂分を落とすのにパーツクリーナー、ガラスクリーナー等は絶対に使用しないでください。</li> <li>・サンシェード等の日除けを使用する際は、本体をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないようにしてください。熱がこもりやすくなるため、両面テープはがれの原因となります。</li> <li>・極端に気温が低い場合、両面テープの粘着が弱くなります。ドライヤーなどで粘着面を暖めてから貼り付けをしてください。</li> <li>・貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。</li> <li>・固定力を強くするために本体を取付けず、24 時間以上放置し、両面テープがしっかり貼り付くまで引っ張ったり無理な力をかけないように注意してください。</li> <li>・両面テープの中央部が貼り付いていない場合など、両面テープ全体がフロントガラスに貼り付いていないとはがれることがあります。</li> </ul>
6-3	ブラケットに本体を装着し、本体が地面と水平になるように調整する
	*平 ライン 体体が水平になるよう に調整してください。 地面 本体の水平ラインと地面が水平になるように本体の角度を調整してください。
6-4	ナットを締めて固定する
	ブラケット ブラケット 単内方向 第まる
	※隙間が大きい場合、エリアセンサーが正しく動作できないことがあります。

設置と準備

## 6-5 レンズの角度を調整する





#### 本体を手で押さえ、レンズ部のみを可動させて角度調整してください。 専用アプリのライブ映像を見ながら調整を行ってください。( ☞ P.40)

- ※カメラレンズに触れないようにしてください。レンズに触れてしまうと、レンズが 曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。
- ※ドライブレコーダー使用時は、信号機が記録できる角度を確認してレンズ部を調整 してください。
- ※レンズ部を進行方向に大きく傾けた場合、後方は記録できないことがあります。

## 6-6 市販品のタイラップ(結束バンド)や両面テープなどを使い、配線 処理を行う

#### ■次のような場所への固定や配線処理は行わないでください。

- ・運転やエアバッグ作動時の妨げとなるような場所。
- ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。
- ・直射日光の当たる場所。
- ・不安定な場所。
- ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。

取り付けと配線完了後、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカー などの動作が正常に行われるか確認してください。 正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

## 別売品の取り付け

## ▲ 注意

- ・作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外し
- てください。
   カーナビやラジオ、オーディオなどが搭載した車両では、バッテリーの端子を外すと、メ モリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控え てください。

### 1. マルチバッテリー(OP-MB4000)の接続方法

#### OP-MB4000



#### ▲ 注意

OP-MB4000を3ヶ月以上使用しない場合は、電源コネクタを外してください。そのまま 加置した場合、内蔵電池が完全放電し使用できない状態になることがあります。 ※電源コネクタを外した場合でも接続する機器への電源供給は行えます。

#### OP-MB4000 接続時に必要なもの

① OP-MB4000
 ② OP-MB4000 付属入力コード
 ③接続ケーブル (OP-CB001)
 ※付属の出力ケーブルは使用しません。



1-3

接続ケーブルを接続する

電源コネクタ

## 動作確認

本機の取り付け完了後、手順に沿って動作確認を行ってください。

#### 1. SD カードをフォーマットする

必ず1~2週間に一度、フォーマット(初期化)を行ってください。 フォーマット方法は ● P.14、83、107を参照ください。 ※付属品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。

## 2. 録画ランプの点灯方向を確認する



走行中に車外側の録画ランプが点灯している場合、道路交通法違反になります。必ず録画 ランプの点灯方向を確認し、車内側の録画ランプが点灯するように設定してください。



#### 3. センサーテストをする

設定モードの[センサーテスト]で、エリアセンサー、近接近センサー、衝撃センサーの 検出を確認してください。





3-2 REC ボタンと記録ボタンを同時に押す



録画ランプが緑点滅し、設定モードになります。 『設定モードです。REC ボタンを押してください。』と音声でお知らせします。

## 3-3 約15秒以内に REC ボタンを押す



- ・約15秒無操作で、設定モード
   を終了します。
- 『SD カードフォーマット。REC ボタンを押してください。』と音声でお知らせします。

### 3-4 約15秒以内に記録ボタンを押す



『Bluetooth ペアリング。REC ボタンを押してください。』と音声でお知らせします。

#### 3-5 約 15 秒以内に記録ボタンを押す



47

設置と準定



検出すると、録画ランプが緑点灯して暗所撮影用 LED が 2 回発光します。

録画ランプが緑点灯し、録画を停止します。 『REC ボタンを押すと接近監視モードに移行します。』と音声でお知らせします。 ※初期値(動作トリガ:マニュアル)の場合

録画ランプ

検出で 3 回発光

設置と準備

48

## 4-3 約15秒以内に REC ボタンを押す



『接近監視モードへ移行します』と音声でお知らせします。録画ランプは消灯 し、3分経過後に接近監視モードで駐車監視を開始します。 ※初期値(接近監視モード移行時間:3分後)の場合。

#### 4-4 イベントを発生させる



車両を揺らすなどしてイベントを発生させてください。( ● P.29) イベント記録が発生すると録画ランプが赤点滅します。 ※接近監視モード中のイベント記録は [EVGS] フォルダに保存され、ファイルの末尾 に [\_S]が付きます。

4-5 イベント記録終了後、車両のエンジンを ON する



駐車監視を停止し、接近監視モードを終了します。 録画ランプが赤点灯し、DVR モードで録画を開始します。



『REC ボタンを押すと接近監視モードに移行します。』と音声でお知らせします。 約 15 秒間無操作で電源 OFF になります。 ※初期値 (動作トリガ:マニュアル)の場合

#### 5. テスト記録を専用アプリで再生する

※録画ファイルは、パソコン ( P.56) や専用ビューアソフト ( P.84) でも再生できます。

5-1 無線 LAN 接続する( C P.67)

#### 5-2 [レコーダー内映像]にタッチする



ドライブレコーダー内の映像を一覧で表示します。

## 5-3 テスト記録した録画ファイルにタッチする



録画ファイルを確認してください。 ※レコーダー内映像の詳細は ● P.72 を参照ください。

50

## 駐車監視をする

車両のエンジン OFF(ACC OFF) 後、動作トリガによって接近監視モードへ 移行し、駐車監視を開始します。

※Bluetooth ペアリングすることで、接近監視モード時の操作を行うことができます。(● P.62) ※専用アプリ (● P.78) または、専用ビューアソフト (● P.100) で動作や記録時間が変更できます。

#### ⚠ 注意

・強い雨や雹(ヒョウ)などが降ったときや、雨だれが車体にかかっているときには、窓ガラ スやボディへの衝撃を検知してイベント記録する場合があります。また、地下駐車場など空 調ファンの振動や音が発生している場所や、その他の振動や雷などの騒音が発生している場 所では、本機のセンサーが働き、イベント記録することがあります。このような場合は、セ ンサー感度を調整してお使いください。

- ・車両の窓ガラスにフィルムが貼ってある場合、そのフィルムの材質によっては、エリアセン サーで検知ができなくなったり、感度が低下する場合があります。
  - ・窓ガラスに雪が積もっていると、エリアセンサーで検知できにくい場合やできないことが あります。
  - ・他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を与えたり、受け たりすることがあります。
  - ・整備や車検などで車両を第三者に預ける場合は、車両のエンジン OFF 後、動作トリガに よって駐車監視が行われる旨をお伝えください。

#### 1. 駐車監視を開始する

■動作トリガ[マニュアル]の場合(初期値)

- 1 車両のエンジンを OFF する

『REC ボタンを押すと接近監視モードに移行します。』と音声でお知らせします。

#### 1-2 約15秒以内に REC ボタンを押す



『接近監視モードへ移行します。』と音声でお知らせします。録画ランプは 消灯し、3分後に接近監視モードで駐車監視を開始します。 ※初期値(接近監視モ−ド移行時間:3分後)の場合。 ■動作トリガ [ACC OFF 連動]の場合

#### - 1 車両のエンジンを OFF する

『接近監視モードへ移行します。REC ボタンを押すとキャンセルエリアに 登録できます。』と音声でお知らせします。 ※キャンセルエリアについては ● P.54 を参照ください。

#### 1-2 約15秒操作をしない

3分後に接近監視モードで駐車監視を開始します。 ※初期値(接近監視モード移行時間:3分後)の場合。

#### ■ 動作トリガ [ エリア AUTO] の場合

※Bluetooth ペアリングした状態 ( P.59) で行ってください。Bluetooth ペアリングできていない場合、[ACC OFF 連動]の動作になります。

※ バックグラウンドで専用アプリが動作している場合、動作トリガ [エリア AUTO] が正常に動作 できないことがあります。その際は、スマートフォンに専用アプリの画面を表示してください。

#### 1 車両のエンジンを OFF する

『接近監視モードへ移行します。REC ボタンを押すとキャンセルエリアに 登録できます。』と音声でお知らせします。

※キャンセルエリアについては ● 「キャンセルエリアを登録 / 削除する」を参照ください。

#### 1-2 Bluetooth ペアリングしたスマートフォンを持って本機から離れる

エリア感度外になると、接近監視モードで駐車監視を開始します。 ※ Bluetooth ペアリングしたスマートフォンがエリア感度内に入ると駐車監視を停止し ます。 ※ [エリア AUTO] のエリア感度の設定は、 ● P.65 を参照ください。

Bluetooth ペアリングした状態で駐車監視中にイベント記録が発生した場合、駐車 監視停止時や専用アプリ起動時などにスマートフォンからアラームが鳴りイベント 記録が発生したことをお知らせします。

駐車監視

#### 2. キャンセルエリアを登録 / 解除する

車両のエンジン OFF 時に接近監視モードに移行しないエリア、「キャンセルエリア」を 登録することができます。

※キャンセルエリアの設定は、動作トリガ [マニュアル]では行うことができません。動作トリガを [ACC OFF 連動]または、[エリア AUTO]に変更してから行ってください。( P.79、102)

#### ■キャンセルエリア外の場合(登録)

#### - 1 車両のエンジンを OFF する

『接近監視モードへ移行します。REC ボタンを押すとキャンセルエリアに 登録できます。』と音声でお知らせします。

#### 2-2 約 15 秒以内に REC ボタンを押す



キャンセルエリアに登録します。 『キャンセルエリアに登録しました。接近監視モードへは移行しません。』と 音声でお知らせし、録画ランプは消灯して電源 OFF します。

#### ■キャンセルエリア内の場合(解除)

#### 2-1 車両のエンジンを OFF する

『キャンセルエリア内です。接近監視モードへは移行しません。REC ボタン を押すと接近監視モードに移行します。』と音声でお知らせします。

#### 2-2 約 15 秒以内に REC ボタンを押す



キャンセルエリアを解除します。 『キャンセルエリアを解除しました。接近監視モードへ移行します。』と音声 でお知らせし、録画ランプは消灯して接近監視モードへ移行します。

#### ■ キャンセルエリア (特許出願中)

駐車監視が必要でないエリアを登録することができます。登録後、登録した場所(半径 50 メートル)では駐車監視を行いません。

※最大 200 件登録可能です。

#### 3. 駐車監視を停止する

※専用アプリから駐車監視を停止することもできます。( ● P.64)

#### 3-1 車両のエンジンを ON する

駐車監視を停止し、接近監視モードを終了します。 ※録画停止から数秒で DVR モードで録画を開始します。

ドア開の設定を「ON」に設定している場合、車両に乗り込む際に警報音が約20秒間 鳴ります。警報音を鳴らしたくない場合は、警報音の設定を「OFF」(● P.79、 104)、または、専用アプリの[停止](● P.64)にタッチして駐車監視を停止 してください。

※動作トリガ [エリア AUTO] の場合、Bluetooth ペアリングしたスマートフォンがエリア感度 内に入ると駐車監視を停止するため、車両に乗り込む際に警報音は鳴りません。

#### 4. 接近監視モード履歴

接近監視モード中にイベントが発生した場合、車両のエンジン ON 時に『接近監視モード中にイベント記録が発生しました。』と音声でお知らせします。

※車両のエンジン ON 直前の約2分間に検出されたイベント記録は、車両に乗り込む際のイベント 記録と判断し、音声によるお知らせは行いません。

駐車監視

## 録画ファイルの読み出しについて

#### 本機で記録した画像や映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うこ とができます。下記の什様を満たしたパソコンで再生することができます。



※対応 OS や動作確認に関する最新情報は、ホームページをご確認ください。 ※本機とパソコンを、直接 USB ケーブルなどで接続しないでください。 本機から SD カードを取り出して、SD カードをパソコンと接続してください。 ※推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。 ※再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソ コン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。 ※CPUやメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。 ※ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード 内のファイルが破損することがあります。

## 例)A0001 20170703110455.MP4 — 動画 :記録日時(記録した年月日、時間) ※接近監視モード中のイベント記録のファイルは末尾に [S]が付きます。

-ファイル番号

## ■ フォルダ構造について

ファイル名について

各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。

記録した日時、ファイル番号がファイル名となります。

SD カード - NORMAL - A0001 20170703110455.MP4 EVGS — A0001 20170703110455.MP4 -A0001 20170703110455.MP4 EVSW-----PARK — A0001 20170703110455.MP4



## 専用アプリについて

専用アプリ [SQ Remote] を使用し、スマートフォンと本機を無線 LAN 接続、 または Bluetooth ペアリングすることにより、本機の録画ファイルをスマー トフォンで再生したり、スマートフォンから録画操作や各種設定を行うことが できます。

※GPS 非搭載の端末ではインストールができません。あらかじめご了承ください。

※アプリを正常にインストールできたとしても、ご使用の端末状態や通信状況などによっては、ご 利用いただけない場合があります。

※以下の仕様を満たしたスマートフォン等で専用アプリを使用することができます。

iOS:8,9,10

Android:5、6、7 (Google Play 対応)

※ 2017 年 10 月現在

#### 1. 専用アプリをインストールする

専用アプリ[SQ Remote]をスマートフォンにインストールします。 右の[QR コード]または[http://www.yupiteru.co.jp/app/sqremote/]から専用アプリ[SQ Remote]をインストールします。 対応機種などは弊社ホームページをご覧ください。 http://www.yupiteru.co.jp/



## Bluetooth ペアリング

スマートフォンと本機を Bluetooth ペアリングすることにより、接近監視モード時の録画操作などを行うことができます。

※一度、Bluetooth ペアリングを行った場合、二回目以降は自動で接続されるため、Bluetooth ペアリングの必要はありません。

※本機と Bluetooth ペアリングできる機器はスマートフォン 1 台です。

※ Bluetooth ペアリングできない場合は、 ☞ P.115 [Bluetooth ペアリングできない]を参照ください。

#### 1. Bluetooth のペアリングを開始する





12. 7V

## 操作画面

本機とスマートフォンを Bluetooth ペアリングすると、接近監視モード時に スマートフォンから本機の動作状態の表示や操作を行うことができます。また、 手動で駐車監視を開始することができます。

※Bluetooth ペアリング方法は ● P.59 を参照ください。 ※接近監視モード以外では、動作状態は [------] と表示されます。



※別売品のマルチバッテリーから電源供給を 行っている場合は、マルチバッテリーの電 池残容量を表示します。 専用アプリ起動時、またはペアリングした スマートフォンがエリア感度外からエリア 感度内に入り通信できた場合に数秒間表示 されます。



電池残容量	アイコン
80~100%	
$60 \sim 79\%$	
$40 \sim 59\%$	
$20 \sim 39\%$	
0~19%	

※表示中はイベント記録を行うことはできません。

-			
No.	表示名		説明
		マニュアル	
		ACC OFF 連動	動作トリガを表示します。
		エリア AUTO	
		録画中	録画モード [常時]で録画中に表示します。
		イベント監視中	録画モード[イベントのみ]で録画中に表示します。
1	動作状態	監視待ち	接近監視モードへ移行中に表示します。
		停止中	停止中に表示します。
		キャンセル エリア	キャンセルエリア内にいる場合に表示します。 ※表示中は駐車監視を行うことはできません。
		イベント記録 NG	イベント記録が SD カード容量の上限に達した場合 に表示します。

No.	表示名	説明	
2	車両バッテリー電圧	車両のバッテリー電圧を表示します。	
3	エリア感度レベル <sup>*1</sup>	[ エリア AUTO] のエリア感度を表示します。	
(4)	イベント記録履歴件数	接近監視モード時のイベント記録の件数を表示します。	
6	常時	録画モードを切り替えます。(●「録画モードを変更する」)	
0	イベントのみ	駐車監視を手動で開始します。 (● P.64[駐車監視を手動で開始する])	
6	エリア感度設定*1	[ エリア AUTO] のエリア感度の設定ができます。( 🖝 P.65)	
$\overline{O}$	バージョン情報	本アプリのバージョンを表示します。	
8	レコーダー接続	本機 ( ドライブレコーダー ) と無線 LAN 接続します。( 🖝 P.67)	
9	スマホ内映像	スマートフォン内に記録した録画ファイルを再生・編集できます。	
(10)	停止	駐車監視を停止します。	

※1:動作トリガ[エリアAUTO]設定時のみ表示されます。

#### 1. 録画モードを変更する

#### 例:駐車監視中に録画モードを「イベントのみ]から「常時]変更する場合

※変更は今回のみ反映されます。次回、駐車監視時には接近監視モード設定 ( ← P.79)、 監視力メラ設定(● P.102)で設定された録画モードで駐車監視を行います。

[常時]にタッチする



#### 1-2 OK にタッチする





録画モード[常時]に切り替わります。

#### 2. 駐車監視を手動で開始する



# 3-2 OK にタッチする





駐車監視を停止します。

※駐車監視を再開する場合は[常時]または、[イベントのみ]にタッチしてください。 記録時間経過後であっても録画モード[常時]を行うことができます。

## 4. [エリア AUTO] のエリア感度を設定する

録画モード [エリア AUTO] で、録画の開始 / 停止するエリアの感度を設定します。 ※動作トリガ [エリア AUTO] 設定時のみ、「エリア感度設定」を行うことができます。



#### 5. スマートフォン内映像を再生する

スマートフォン内に保存した録画ファイルを再生することができます。

## 5-1 [スマホ内映像]にタッチする



## 5-2 再生したい録画ファイルにタッチする



-0:23

録画ファイルを再生します。 その他にも、「レコーダー内映像」と同等の操作を行うことができます。 ( ☞ P.72)

## 無線 LAN 接続

スマートフォンと本機を無線LAN 接続することにより、本機の録画ファイルを スマートフォンで再生、録画操作や各種設定を行うことができます。 ※本機と無線LAN 接続できる機器はスマートフォン1台です。

# 1. 無線 LAN 接続する 車両のエンジンを ON する 録画ランプ 録画ランプが赤点灯し、録画を開始します。 1-2 REC ボタンを押す 録画ランプが緑点灯し、録画を停止します。 お使いのスマートフォンを本機の無線 LAN に接続する 1-3 接続方法はスマートフォンの取扱説明書に沿って Wi-Fi 接続してください。 本機の無線 LAN は「YP-」から始まるネットワーク名で表示されます。 ※初めて接続する際は、パスワード (1234567890)の入力が必要です。 アプリ[SQ Remote]を起動する 1-4 Yupiteri



※「YP-」から始まる機種名で表示されます。 ※機種が表示されない場合は、[再検索]にタッチしてください。 1-7 [OK] または [次回から表示しない] にタッチする



メッセージを確認し、[OK]または[次回から表示しない]にタッチしてください。 ライブ映像を表示します。



## ライブ映像

本機の映像をスマートフォンでライブ映像として表示、または録画ファイルを 保存することができます。



No.	表示名	説明	
1	BACK 前の画面に戻ります。		
2	モード切替ボタン	動作モードを切り替えます。	
3	時間表示	本機の日時を表示します。	
4	映像表示	本機で撮影している映像を表示します。映像は中心位置の移動、 拡大 / 縮小、回転ができます。( 🖝 P.75)	
(5)	録画時間	録画開始からの記録時間を表示します。	
6	本体録画ボタン	本機の SD カードに録画を保存します。	
7	スマートフォン録画 ボタン	本機で撮影した動画を直接スマートフォンに保存します。 ※本機には保存されません。 ※解像度は [480 × 480]になります。 ※一度に保存できる録画データは 1 時間までです。1 時間を過ぎ ると自動的に録画を停止します。	
8	ガイド表示ボタン	ガイド表示有り / 無しを切り替えます。 ※ ガイドは映像に記録されません。	
9	上下反転ボタン	撮影している映像の上下を反転して表示します。	

#### 1. スマートフォンへ録画ファイルを保存する

※一度に保存できる録画データは、1時間までです。1時間を過ぎると自動的に録画を停止します。



## レコーダー内映像

本機に記録された録画ファイルをスマートフォンで見ることができます。 ※録画ファイル右の □ を選択することで録画ファイルを操作できます。 ※表示方法は ● P.69 を参照ください。



	No.	表	示名	説明
				記録条件によってアイコンが変わります。
	1	ファイルフ	アイコン	0: ワンタッチ記録ファイル
				<u></u> G センサー記録ファイル
				■: 駐車記録ファイル
	2	チェックオ	ドックス	チェックを入れることにより操作メニューが表示されます。
ſ			🖸 全選択	全てのファイルを選択します。
	٩	操作	<u> 同</u> コピー	選択したファイルをスマートフォンにコピーします。
	9	メニュー	💼 削除	選択したファイルを本機から削除します。
			つ戻る	操作メニューを閉じます。

#### 1. 録画ファイルを再生する

1-1 再生したい録画ファイルにタッチする









#### 2. 録画ファイルをコピーする



#### 3. 録画ファイルを削除する





## 設定

スマートフォンから本機の設定を変更できます。 ※表示方法は ● P.69 を参照ください。

## 1. カメラ設定

	$\langle \rangle$	YP-XXXXXX	
	<b>ライブ記録</b>	レコーダー内統領	Rt
	カメラ設定		
1)-	カメラID	YP-X0000	(X
2-	● カメラ名(SSID)	YP-X0000	(X
3-	パスワード		
<b>(4)</b> -	・パスワード確認		

No.	表示名	説明
1	カメラ ID	本機の固有 ID を表示します。
2	カメラ名 (SSID)	本機の名称を変更できます。 ※先頭文字の「YP-」は固定です。
3	パスワード	次回アプリで接続するときにパスワードを設定できます。
4	パスワード確認	パスワード変更後、確認のため [③ パスワード] と同じ文字を入力 します。

## 2. 録画設定



★は初期値です。

No.	表示名	説明
1	録画コマ数*1	DVRモードで1秒間に記録する録画ファイルのコマ数を設定します。 30 コマ / 秒、15 コマ / 秒 ( ★ )、10 コマ / 秒、5 コマ / 秒
2	音声記録	動画と同時に音声を記録するか ON( ★ )/OFF で設定します。
3	イベントビープ音	イベント記録 (ワンタッチ記録とGセンサー記録)時に、音を鳴らすか ON(★)/OFF で設定します。

No.		表示名	説明
		常時録画	空き容量不足時、常時録画ファイルの上書きを ON( ★ )/OFF で 設定します。
4	上書き モード	ワンタッチ 記録	空き容量不足時、ワンタッチ記録ファイルの上書きを ON(★) /OFF で設定します。
		G センサ 記録 <sup>*2 *3</sup>	空き容量不足時、G センサー記録ファイルの上書きを ON(★) /OFF で設定します。
(5)	Gセンサ	け設定	G センサー記録を行うか ON(★)/OFF で設定します。
6	Gセンサ	け感度	G センサーの感度を X(前後方向)Y(左右方向)Z(上下方向)の 衝撃感度を 0.1 ステップで個別に設定します。 0.5G(敏感)~4.0G(鈍感)(★:全て 1.0 G)

- ※1:録画コマ数により録画ファイル構成は異なります。(● P.117)
- ※2:G センサ記録が [OFF] で空き容量が 10 件以下になった場合、車両のエンジン OFF 時 (ACC OFF) に 『G センサー記録の容量が少なくなっています。ご注意ください。」と音声でお知らせ します。
- ※3:G センサ記録が [OFF] で容量がいっぱいになった場合、車両のエンジン OFF 時 (ACC OFF) に『G センサー記録の容量が不足しているため、録画を開始できません。』と音声でお知らせし、 電源 OFF します。

#### 3. 接近監視モード設定



曹報音	ON
傾斜センサ	ON
ドア間センサ	ON
衝撃態度	в
マイクロ波センサエリア検出感度	в
マイクロ波センサ近接近感度	5

#### ★は初期値です。

	No.	表示名	説明
<ul> <li>③ 録画コマ数*1</li> <li>② 録画モード</li> <li>③ 録画モード</li> <li>③ 録画モード</li> <li>③ 録画モード</li> <li>③ 録画モード</li> <li>③ 接近監視モード時の録画動作を設定します。(● P.2 イベントのみ(★)、常時</li> <li>③ 接近監視モード移行時の録画動作を設定します。(● P.2 イベントのみ(★)、常時</li> <li>③ 接近監視モード移行時の録画動作を設定します。</li> <li>③ う(*)</li> </ul>		接近監視モードで1秒間に記録する録画ファイルのコマ数を設定 します。 30 コマ/秒、15 コマ/秒、10 コマ/秒、5 コマ/秒(★)、 1 コマ/秒	
		接近監視モード時の録画動作を設定します。( ☞ P.27) イベントのみ ( ★ )、常時	
		接近監視モード移行 時間 <sup>※2</sup>	車両のエンジン OFF(ACC OFF) 後、動作トリガから接近監視モー ドへ移行するまでの時間を設定します。 3分後 ( ★ )、5分後

78

★は初期値です。

No.	表示名	説明		
4	カメラ待機時間 <sup>*3</sup>	録画モード[イベントのみ]時に、エリア検出によりカメラを 起動してから停止するまでの時間を設定します。 1分間(★)、2分間、3分間、4分間		
<ul> <li>⑤ 記録時間*4         (マルチバッテリー 未接続時)         別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000)を未 テリーから電源を供給して録画モード[常時] します。         30 分(★)、1 時間     </li> </ul>		別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) を未接続で、車両バッ テリーから電源を供給して録画モード[常時]を行う時間を設定 します。 30分(★)、1時間		
6	記録時間 <sup>*4 *5</sup> (マルチバッテリー 接続時)	別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) を接続し、マルチバッ テリーから電源を供給して録画モード [常時]を行う時間を設定 します。 使用しない (★)、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、 6時間、12時間		
7	検出電圧設定	接近監視モード中に、車両バッテリーを監視して設定電圧以下に なると駐車監視を停止し電源 OFF します。 12.6V、12.3V、12.2V(★)、11.9V		
8	動作トリガ	車両のエンジン OFF (ACC OFF) 後、接近監視モードへ移行する ためのトリガを設定します。( ☞ P.52) マニュアル ( ★ )、ACC OFF 連動、エリア AUTO		
9	警報音	傾斜、ドア開検出時に警報音を鳴らすか ON(★)/OFF で設定します。		
10	傾斜センサ	接近監視モード時に、車両の傾斜 ( ジャッキアップ ) を検出し イベント記録を行うか ON( ★ )/OFF で設定します。		
1	ドア開センサ	接近監視モード時に、車両のドア開を検出しイベント記録を行うか ON(★)/OFF で設定します。		
(12)	衝撃感度	接近監視モード時に、車両の衝撃を検出しイベント記録を行うか 設定します。 1(鈍感)~10(敏感)(★8)、OFF		
13	マイクロ波センサ エリア検出感度 <sup>**6</sup>	録画モード [イベントのみ]時に、エリアセンサーによって人や 車両を検出しカメラを起動します。 1(近)~10(遠)(★8)、OFF		
14	マイクロ波センサ 近接近感度 <sup>*6</sup>	録画モード [ イベントのみ ] 時に、エリアセンサーによって人や車両 が近づいたことを検出し、イベント記録を行うか設定します。 1( 近 ) ~ 10( 遠 ) ( ★ 5)、OFF		

- 専用アプリ
- ※1:録画コマ数により録画ファイル構成は異なります。( ☞ P.117)
- ※2:動作トリガ [エリア AUTO] では、接近監視モード移動時間は反映されません。
- ※3:停止直前にイベント記録が発生した場合、イベント記録が終了するまでカメラ待機時間を最 大4分間延長します。「4分間」に設定した場合、延長はしません。
- ※4:記録時間は録画モード[常時]にのみ反映されます。記録時間経過後は、録画モード[イベン トのみ]に自動で切り替わり、駐車監視を継続して行います。
- ※5:マルチバッテリーを接続しない場合は必ず「使用しない」に設定してください。「使用しない」 以外に設定すると、正しく動作しない場合があります。
- ※6:エリア検出とイベント発生を同時に検出した場合、イベント発生前の10秒は記録されません。 また、イベント発生時にカメラを起動するため、イベント記録が開始されるまで数秒かかり、 イベント発生時の映像が記録されない場合があります。あらかじめご了承ください。



専用アプリ

81

#### 4. 共通設定

共通設定	
操作音	ON
取り付け位置	右側
设定初期化	80
SDカードフォーマット	XII
パージョン	1.0

★は初期値です。

No.	表示名	説明
① 操作音		本体のボタンを押したときに音を鳴らすか ON(★)/OFF で設定 します。
②取り付け位置		録画ランプの点灯方向を右側(★)/左側で設定します。 ※運転席側に取り付けた場合に「右側」、助手席側に取り付けた場合 に「左側」に設定してください。(● P.36) ※走行中に車外側の録画ランプが点灯している場合、道路交通法違 反になります。
3	設定初期化	本機の設定を初期化します。( 🖝 「設定初期化」)
(4)	SD カードフォーマット	SD カードをフォーマットします。( 🖝 P.83)
(5)	バージョン	本アプリのバージョンを表示します。

#### ■設定初期化

全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。

4-1 設定初期化の[実行]にタッチする



専用アプリ





本機が再起動し、設定を初期化します。

※無線 LAN 接続は解除されます。継続して設定を行う場合は再度、無線 LAN 接続を 行ってください。( ← P.67)

#### 設定初期化を行うと、録画ランプの点灯方向も工場出荷時に戻ります。車内側が 点灯するように設定を変更してください。( P.82、100)



共通設定 操作者

取り付け位置

設定初期化 SDカードフォーマット

SD カードフォーマットを行います。

※必要な録画ファイルを保存しておきたい場合は、録画ファイルをパソコンなどに保存してから 行ってください。

4-1 SD カードフォーマットの [実行] にタッチする

ON.

右側



## 4-2 [OK] にタッチする



完了後、『ドライブレコーダーの SD カードのフォーマットが完了しました。』 と表示されます。

## 専用アプリを終了する

ご使用のスマートフォンの取扱説明書に沿ってアプリを終了させてください。 \*無線 LAN 接続して本機録画中に専用アプリを終了すると、録画が停止します。引き続き録画を 継続する場合は、本体 REC ボタンを押してください。

## 専用ビューアソフトについて

本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフトをインストールするこ とにより、Google Maps と連動させて表示することができます。 ※ 自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

### 1. 専用ビューアソフトをインストールする

弊社ホームページより専用ビューアソフトをダウンロードし、インストールを行ってく ださい。

※インストール方法は、弊社ホームページをご確認ください。http://www.yupiteru.co.jp/ ※誤って専用ビューアソフトを削除した場合、または OS やシステムのアップデートにより正常に 動作しなくなった場合は、弊社ホームページより最新の専用ビューアソフトをダウンロードして ください。

※Windows のアップデートや Google マップの仕様変更などにより、専用ビューアソフトで地図 が表示できないなど、正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

#### 2. 専用ビューアソフトを起動する





3-3 MENU をクリックし、「設定1の「機種選択1より[S10]を選択する





5	接続した SD カードを選択し [OK] をクリックする
---	------------------------------

3.



🚺 NORMAL PARK ( OK ) キャンセル

SD カード内のデータを読み込みます。

### 3-6 再生したい録画ファイルアイコンをクリックする



見たい録画ファイルアイコンにカーソルを持っていくと黄色になります。 ※日付を指定して録画ファイルを再生することもできます。(● P.89「カレンダー 表示」)

※履歴記録とは走行ルートや映像を記録したポイントのデータです。
※DVR モード中に履歴記録を行います。作らないようにすることはできません。
※接近監視モード中に履歴記録は行いません。

3-7 サムネイルをクリックする

# 2017/07/03 10:26:00 イベント 常時 風歴

再生エリアに録画ファイルが再生されます。 ※サムネイルを消す場合は選択したサムネイル以外の部分をクリックしてください。 ※再生中のファイルはアイコンの枠が白くなります。

- サムネイル

#### 4. 専用ビューアソフトの画面について

※自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。



No.	表示名	説 明	
	MENU	MENU を開きます。	
	表示方法選択	🔤 表示方法選択画面を表示にします。( 🖝 P.91)	
$\square$	フォルダ選択	■ 読み込むフォルダを選択します。	
	記録設定	🐼 本体の設定を変更します。( 🖝 P.100)	
2	カレンダー表示	カレンダーを表示します。 日付をクリックするとその日の録画ファイルが選択されます。 ( ☞ P.89)	
③ 再生リスト         録画ファイルを表示し ※再生リストの詳細は		録画ファイルを表示します。 ※再生リストの詳細は ☞ P.86 を参照ください。	
<ul> <li>④ 表示切替 地図表示と映像表示を切り替えます。</li> </ul>		▶ 2 地図表示と映像表示を切り替えます。	
⑤     地図表示     読み込まれた映像は Google Maps に連動して自車位       ⑤     地図表示     ※インターネットに接続されていないと、地図 (Google Nated)		読み込まれた映像は Google Maps に連動して自車位置が移動します。 ※インターネットに接続されていないと、地図 (Google Maps) は表示さ れません。	
	録画コマ数	録画ファイルの録画コマ数を表示します。	
0	解像度	録画ファイルの解像度を表示します。	
7	走行速度表示	GPS で記録した走行速度を表示します。 ※GPS データがない場合は変化しません。	
8	情報表示	表示しているファイルの録画日時 / 緯度・経度を表示します。	
③ 加速度表示切替 加速度センサー表示と加速度プロット図		加速度センサー表示と加速度プロット図を切り替えます。	

Vo.	表示名	説 明		
		「加速度センサーグラフ」または「加速度プロット図」を表示します。		
10	加速度センサー グラフ・加速度 プロット図表示	2.0 1.0 1.0 1.0 2.9 055500 CHMAGE X -0.55 Y: +0.19 Z: -0.29 <加速度センサーグラフ(● P.90)> <加速度プロット図(● P.90)>		
11	音量ボタン	音量を調整します。(	ミュート時: 🚺 )	
(12)	ウィンドウサイズ 切替	映像の 🔀 全画面表症	☆ / 🔆 標準表示を切り替えます。	
(13)	シークバー	クリック位置から再生	できます。	
14	再生ボタン	再生や早送りなどの擁	≹作を行います。(   P.90)	
		📌 ピン	再生画面ツールを常に表示、または自動的に隠します。	
		⊕ 拡大	表示画面の中央を基準に画像を 200% 拡大します。	
		○ 拡大縮小を元に 戻す	拡大縮小を元の状態に戻します。	
		Q 縮小	表示画面の中央を基準に画像を 50% 縮小します。	
		🔲 画面移動	マウスの左ボタンでドラッグし、表示させたい 部分まで移動します。	
	再生画面ツール <sup>*1</sup>	₩ 画面拡大	マウスの左ボタンでドラッグし、表示させたい 部分を拡大します。 ※「画面移動」をクリックすると表示されます。	
		▶ 移動を元に戻す	移動を元の状態に戻します。	
			1 クリックで時計回りに 90° ずつ回転し、押し続 けると 1° ずつ回転します。	
_		▶ 回転を元に戻す	回転を元の状態に戻します。	
(15)		の左回転	1 クリックで反時計回りに 90° ずつ回転し、押し 続けると 1° ずつ回転します。	
		☐ 左右反転	表示画面を左右反転します。	
		▶ 反転を元に戻す	左右上下反転を元に戻します。	
		₽ 上下反転	表示画面を上下反転します。	
		- パノラマ表示	表示方法をパノラマ表示にします。	
		■ リング型表示	表示方法をリング型表示にします。	
		● ドーム型表示	表示方法をドーム型表示にします。	
		■ 拡大フラット 表示	表示方法を拡大フラット表示にします。	
		■ 180 度 VR パノ ラマ表示	表示方法を 180 度 VR パノラマ表示にします。	
		<ul> <li>魚眼表示に戻す</li> </ul>	魚眼表示に戻します。	

No.	表示名	説明	
	プログラム	_ 最小化	ウィンドウを最小化します。
(16)		<ul><li>ロ 最大化</li><li>D 元に戻す</li></ul>	ウィンドウを最大化 / 元に戻します。
		★ 閉じる	ソフトウェアを終了します。
17	表示エリア	選択した録画ファイルの映像を表示します。	
(18)	機種名	現在選択中の機種を表示します。	

※1:「再生画面ツール」は、自動的に隠すことも可能です。[MENU] → [設定] → [再生画面ツール] → [自動的に隠す]を選択することで自動的に隠すこともできます。自動的に隠す設定で再生画面ツールを表示する場合は、再生画面ツールが表示される付近にマウスのカーソルを近づけると表示されます。

### ■カレンダー表示

録画ファイルがある日付は橙色で表示します。



#### ■シークバー

スライダーをマウスでドラッグすると任意の場所から再生することができます。

00:01:39 📍 📮 🗖 スライダー	00:05:45
⊙ をクリックすると再生方法を変更できます。	
○ :連続再生(録画ファイルの最後まで再生する。 を再生します。)	と、再生リストの次の録画ファイル
C : リピート再生 (録画ファイルの最後まで再生 最初から再生します。)	Eすると、同じ録画ファイルを再び
◎:一回再生(一回だけ再生します。録画ファイル	の最後まで再生し、停止します。)
シークバー上に接近監視モード時の、イベント発生 ▶ (近接近)/ ▶ (衝撃)/ (傾斜)/ ☎ (ドア	ポイントをアイコンで表示します。 /開 )

#### ■再生ボタン

録画ファイルの再生や早送りやスロー再生を行うときは、各ボタンをクリックしてください。



▶ / Ⅲ:再生ボタン(再生を開始します。クリックすると一時停止します。)
 ▶:早送りボタン(×2、×4、×8倍速で再生することができます。)
 Ⅲ:スロー再生ボタン(×1/2、×1/4、×1/8倍速で再生することができます。)
 【 / ▶:次、または前のファイルに移動します。

#### ■加速度センサーグラフ

記録したデータを加速度(縦軸)と時間(横軸)でグラフ表示します。



- ※上部の拡大縮小ボタンは時間の拡大縮小を行い、横部の拡大縮小ボタンは加速度の拡大縮小にな ります。
- ※<br />
  ※<br />
  ボタンをクリックすると標準のスケールに戻ります。

#### ■加速度プロット図



加速度プロット図は、記録したデータをX軸とY軸のプロット図で表示します。

 
 ・ ボタンをクリックすると加速度プロット図が拡大、

 ・ボタンをクリックすると加速度 プロット図が縮小します。

x+z、 y+zをクリックすると軸を変更できます。

※ コボタンをクリックすると標準のスケールになります。

#### 5. 表示方法の種類

をクリックすると表示方法選択画面が表示され、表示方法を選択することができます。また、再生画面ツールの表示をクリックすることでも表示方法を変更できます。

#### ■ 表示方法選択画面





専用ソフト

No.	表示名	アイコン	説明
3	パノラマ表示		水平 360 度方向を横長の一枚の画像で表示します。
4	リング型表示		パノラマ画像をリング状態の画像で表示します。
5	ドーム型表示	()	ドーム状の画像で表示します。
6	VR パノラマ表示 (180 度 VR パノ ラマ表示 )	I	パノラマ画像を VR で表示します。

### 保存する

#### 1. 静止画変換

表示エリアに表示されている録画ファイルを JPEG 形式の静止画に変換して保存できます。 保存先を指定し、[表示中の静止画すべて]または[コマ数指定]を選択します。

- 1-1
  - 再生リストの静止画変換したい録画ファイルをクリックする
- 1-2 MENU をクリックし、[映像]の[静止画変換]をクリックする



[表示中の静止画]または[コマ数指定]を選択し、保存先を指定し、 1-3 [スタート]をクリックする

E1772WM	-	el
* 854 0 3988	10月上逝 (名)第月(人)月上逝(15)	
1	(istanting) (istanting)	

#### ・表示中の静止画

現在表示されている録画ファイルを静止画に変換できます。

・コマ数指定(選択した静止画から)

表示エリアの録画ファイルから範囲指定した時間分をコマ数指定した数で分割し、 静止画を作ることができます。

- 秒間 ……… 範囲指定された、表示エリアの録画ファイルの長さ(秒)を表示してい ます。
- コマ / 秒…1秒間を何コマで分割するかを設定します。

※選択できる最大コマ数は、記録設定の録画コマ数(● P.34)が反映されます。 ※静止画枚数は秒×コマ数になります。

#### [OK] をクリックする -4

静止画変換を終了します。

#### 2. バックアップ

SD カードに記録されているファイルをパソコンなどにバックアップできます。 ※バックアップしても記録した録画ファイルは削除されません。録画ファイルを削除するときは、 録画データ削除 ( ← P.109)を行ってください。



2-2 バックアップしたいファイルにチェックを入れ、保存先を指定し、 [スタート]をクリックする

9079J	114	-
もクアップされるイベント記録	バックアップされる沖斗時面	バックアップされる履歴記録
002797023 149394 [2] 00279703 149394 [2] 00279703 149392 [3] 00279703 149392 [3] 00279703 149392 [3] 00279703 149394 [3] 00279703 149394 [3] 00279703 149394 [2]	2410 0013 9443 9453 9454 2810 0013 94634 (199) 2810 0013 94634 (199) 2810 0013 94134 (199)	2013/07/03 346-199 [05] 2013/07/03 346-199 [05] 2013/07/03 346-199 [05] 2013/07/03 346-199 [05] 2013/07/03 346-2013/05] 2013/07/03 346-2013/05] 2013/07/03 346-2013/05/ 2013/07/03 346-2013/05/ 2013/07/03 346-2014/ 2013/07/03 346-2014/ 201
◎全て確認 は在する場所	Exten	Taran Maria
パックアップデータサイズ	2.05 G8	20-6

※「全て選択」にチェックを入れるとSDカードに記録されているすべての録画ファイ ルがバックアップの対象となります。 ※複数のファイルを一度にバックアップすると、時間がかかります。



バックアップを終了します。

## ログデータ変換

#### 1. Google Earth 用のデータに変換する

蓄積された履歴データを KML ファイルに変換できます。変換した KML ファイルを使っ て Google Earth 上で全走行ルートの表示ができます。また記録した録画ファイルを静 止画に変換し ( ● P.93)、Google Earth の機能を使ってルート上に表示・保存でき ます。

※あらかじめ Google Earth のホームページより Google Earth をダウンロードし、パソコンに インストールしておく必要があります。

※Google Earth のご使用方法等は、Google Earth のホームページをご確認ください。

## MENU をクリックし、「履歴]の「ログデータ変換]をクリックする

📴 PCViewer DRY Ty	peG
	• •
映像(⊻)	
履歴(上)	・ ログテータ変換(山)
SDカード( <u>S</u> )	
設定( <u>C</u> )	9 10 6 17
インフォメーション( <u>I</u> )	3 24
終了(X)	

1-2	変換ファイルにチェックを入れ、保存する場所、任意のファイル名、
$\top$	ポイント、ルートを設定し、[スタート]をクリックする

(\$G754M			- 46
71186			\$\$7r(A
ホイントログファイルテータの系による位置を表現しま	n		2017/07/03 09:01:39 [159] 2017/07/03 09:03:06 [75] 2017/07/03 09:18:19 [359] 2017/07/03 09:18:19 [359] 2017/07/03 09:21:04 [159]
実践するポイントの密度(1~30)	30	3	2017/07/03 14:25:32 [09] 2017/07/03 14:24:24 [1859]
「ホートログファイルデータの線分回影を表現します」			5. 50. F. (0. 5 5 4 9 F. 64 (179)
NG(1~12) 5 🔅 IMPER	(0~255) 200	-	
e 💻			
Google Earth ADM			
			Estan

※履歴記録を選択し、再生している状態でログデータ変換を行う場合、「YP 年月日 時間」でファイル名が自動で作成されます。

#### ・ポイント(ログファイルデータの点による位置を表現します)

GPS 測位による 1 秒間隔の自車位置変化をポイントとして GoogleEarth に表示させ、通過時刻や進行方向を見ることができます。

変換するポイントの密度 (1  $\sim$  30) … Google Earth に表示させる自車位置の間隔 を秒数 (1  $\sim$  30) で設定します。数値を大き くすると間隔が、粗く (広く)なります。数 値を小さくすると自車位置の細かな変化を 見ることができます。

#### ・ルート(ログファイルデータの線分図形を表現します)

#### 走行軌跡を線で表現します。

#### ・Google Earth 起動

ログファイル保存完了後、Google Earth を自動で起動します。 ※Google Earth がダウンロードされていないと起動しません。

## 1-3 [OK] をクリックする

ログデータ変換を終了します。

## SD カード使用率

各録画方法による SD カードの使用率を表示します。

1. 使用率を表示する









常時録画、ワンタッチ記録、G センサー記録の SD カード使用率を表示します。 ※駐車記録は、常に上書きのため使用率の表示はありません。 ※上書きモードを [ON] に設定している記録方法の使用率は表示されません。

## 調整

表示エリアに表示する画面の中心位置や表示範囲を調整できます。

#### 1. 調整画面を表示する



設定画面の表示方法

1. 設定画面を表示する

#### ※表示方法は ● P.99 [設定画面の表示方法]を参照ください。



#### ・設定変更を行う場合は必ずSDカードをリーダライターに接続してご使用ください。

・設定変更後は [SD カードへ保存 ] → [ はい ] をクリックし SD カードに設定を保存 してください。SD カードを本体に装着し、電源 ON すると設定内容が本体に反映 されます。

#### 1. 記録設定

● (記録設定)をクリックすると、各種の設定変更やSDカードフォーマット、SDカード からの録画ファイルの削除を行うことができます。

#### ■録画コマ数

専用ソフト

DVR モードで1秒間に記録する録画ファイルのコマ数を設定します。

**録画コマ数** 30 コマ / 秒、15 コマ / 秒、10 コマ / 秒、5 コマ / 秒

※初期値は[15 コマ / 秒]に設定されています。

※録画コマ数により録画ファイル構成は異なります。(● P.117)

#### ■イベントビープ音

イベント記録(ワンタッチ記録とGセンサー記録)時に音を鳴らすか設定します。

ON	イベント記録時に音が鳴ります。
OFF	イベント記録時に音が鳴りません。

**100**※初期値は[ON]です。

#### ■音声記録

動画と同時に音声を記録するか設定します。

ON	音声を記録します。
OFF	音声を記録しません。

※初期値は[ON]です。

#### ■カメラ取り付け位置

録画ランプの点灯方向を設定します。

右側	運転席側に取り付けた場合に設定します。 ( 🖝 P.36)
左側	助手席側に取り付けた場合に設定します。 ( 🖝 P.36)

※初期値は[右側(運転席側)]です。

※走行中に車外側の録画ランプが点灯している場合、道路交通法違反になります。

#### ■ ト書きモード

上書き動作を設定します。

ON SD カードの容量がいっぱいになると古いファイルから順に書き換わります。 OFF 容量がいっぱいになると録画ファイルは保存されません。

※初期値は全ての録画方法で「ONIです。

- ※G センサ記録が「OFF」で空き容量が 10 件以下になった場合、車両のエンジン OFF 時 (ACC OFF) に「G センサー記録の容量が少なくなっています。ご注意ください。」と音声でお知らせし ます。
- ※G センサ記録が「OFF」で容量がいっぱいになった場合、車両のエンジン OFF 時 (ACC OFF) に 『G センサー記録の容量が不足しているため、録画を開始できません。』と音声でお知らせし、電源 OFF します。

いた。世論定 わりサ感覚論会

(8178) #8x

Y ## (左右)

200(上下)

#### ■Gセンサ設定

Gセンサー記録を行うか設定します。

「ONIにすると、「Gセンサ感度設定」を変更することができます。

ON Gセンサー記録を行います。

OFF Gセンサー記録を行いません。

※初期値は[ON]です。

#### ■ G センサ感度設定

G センサーの感度を、X(前後方向)Y(左右方向)、 Z(上下方向)の衝撃感度を0.1 ステップで個別に 設定します。感度は数字が小さくなると [敏感] に なり、数字が大きくなると「鈍感」になります。

0.5G	G センサー検出の感度を 0.5G( 敏感 )
$\sim$ 4.0G	~ 4.0G( 鈍感 ) で設定します。

※初期値は全て [1.0G] に設定されています。

106

1.0 6

1.0 G

#### 2. 監視カメラ設定

#### ■録画コマ数

接近監視モードで1秒間に記録する録画ファイルのコマ数を設定します。

録画コマ数 30 コマ/秒、15 コマ/秒、10 コマ/秒、5 コマ/秒、1 コマ/秒

※初期値は [5 コマ / 秒] です。

※録画コマ数により録画ファイル構成は異なります。( ← P.117)

#### ■動作トリガ

車両のエンジン OFF (ACC OFF)後、接近監視モードへ移行するためのトリガを設定します。( ◆ P.52)

マニュアル	車両のエンジン OFF 時に、手動で接近監視モードに移行します。
ACC OFF 連動	車両のエンジン OFF 後、自動で接近監視モードに移行します。
エリア AUTO	車両のエンジン OFF 後、Bluetooth ペアリングしたスマートフォンがエリア 感度外 ( ← P.65) になると、接近監視モードで駐車監視を開始します。 ※Bluetooth ペアリングされていない、または通信できていない場合は「ACC OFF 連動」と同じ動作になります。

※初期値は[マニュアル]です。

#### ■録画モード

接近監視モー	ド時の録画動作を設定します。	( 🖝 P.27)
--------	----------------	-----------

常時	常に記録を行い、各センサー ( 衝撃、傾斜、ドア開 ) が検出するとイベント記録を 行います。
イベントのみ	エリア検出によりカメラを起動し、各センサー ( 近接近、衝撃、傾斜、ドア開 ) が検出するとイベント記録を行います。

※初期値は[イベントのみ]です。

#### ■傾斜

接近監視モード時に、車両の傾斜(ジャッキアップ)を検出しイベント記録を行うか 設定します。

ON	傾斜の検出を行います。
OFF	傾斜の検出を行いません。

※初期値は[ON]です。

#### ■ドア開

接近監視モード時に、車両のドア開を検出しイベント記録を行うか設定します。

ON	ドア開の検出を行います。
OFF	ドア開の検出を行いません。

※初期値は[ON]です。

## ■衝撃

接近監視モード時に、車両の衝撃を検出しイベント記録を行うか設定します。

1~10 衝撃を1(鈍感)~10(敏感)で設定します。

OFF 衝撃の検出を行いません。

※初期値は[8]です。

#### ■マイクロ波

録画モード [イベントのみ]時に、エリアセンサーによって人や車両を検出します。

#### ■ エリア検出

人や車両を検出しカメラを起動します。



#### ※初期値は [8] です。

※エリア検出とイベント発生を同時に検出した場合、イベント発生前の10秒は記録されません。 また、イベント発生時にカメラを起動するため、イベント記録が開始されるまで数秒かかり、 イベント発生時の映像が記録されない場合があります。あらかじめご了承ください。

#### ■ 近接近

人や車両が近づいたことを検出し、イベント記録を行います。

1~10	近接近を1(近)~	10( 遠 ) で設定します。

OFF	近接近の検出を行いません。

※初期値は [5] です。

#### 3. 動作設定

#### ■接近監視モード移行時間

車両のエンジン OFF(ACC OFF) 後、動作トリガから接近監視モードへ移行するまでの時間を設定します。

※動作トリガ [エリア AUTO] では、接近監視モード移動時間は反映されません。

※初期値は[3分後]です。

#### ■カメラ待機時間

録画モード [イベントのみ]時に、エリア検出によりカメラを起動してから停止する までの時間を設定します。

※停止直前にイベント記録が発生した場合、イベント記録が終了するまでカメラ待機時間を最大4 分間延長します。「4分間」に設定した場合、延長はしません。

**待機時間** 1 分間、2 分間、3 分間、4 分間

※初期値は [1 分間] です。

#### ■記録時間(マルチバッテリー未接続時)

別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) を未接続で、車両バッテリーから電源を 供給して録画モード [ 常時 ] を行う時間を設定します。

※記録時間は録画モード[常時]にのみ反映されます。記録時間経過後は、録画モード[イベントのみ]に自動で切り替わり、駐車監視を継続して行います。

記録時間 3	)分、1	時間
--------	------	----

※初期値は[30分]です。

#### ■記録時間(マルチバッテリー接続時)

別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) を接続し、マルチバッテリーから電源を供給して録画モード [常時]を行う時間を設定します。

- ※記録時間は録画モード[常時]にのみ反映されます。記録時間経過後は、録画モード[イベントのみ]に自動で切り替わり、駐車監視を継続して行います。
- ※記録時間(マルチバッテリー接続時)の設定に関係なく、マルチバッテリー内蔵電池が少なくなった場合には内蔵電池からの電源供給を自動的に停止します。停止後は、車両のバッテリーから電源供給を行い、録画モード[イベントのみ]で駐車監視を継続して行います。
- ※マルチバッテリーを接続しない場合は必ず「使用しない」に設定してください。「使用しない」以外 に設定すると、正しく動作しない場合があります。

記録時間 使用しない、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間

※初期値は[使用しない]です。

例: 別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) から3時間電源を供給する場合

3-1 別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) のディップスイッチの
 ④ が OFF になっているか確認する



※ディップスイッチの ON/OFF は、先の細いつまようじなどで行ってください。
 ※④ を ON にした場合、設定が反映できません。 接続時は必ず OFF にしてください。

#### 3-2 記録時間 (マルチバッテリー接続時)を[3時間]に設定する

記録時間 (マルチバ:	yテリー接続時)	使用しない	■ 警報:
5≣∆÷⇒		10月0月10日 30分 1時間	
認定する	2017/07/02	3時間	
I BKYE A Ø	2017/07/03	6時間 12時間	Y

## 3-3 [SD カードへ保存]をクリックする



## 3-4 [はい]をクリックする



設定を SD カードに保存し記録設定画面を閉じます。 SD カードを本体へ装着し、電源 ON して設定を反映させてください。

#### ■検出電圧設定

接近監視モード時に、車両バッテリーを監視して設定電圧以下になると駐車監視を停止 し電源 OFF します。

※記録時間の設定に関係なく、車両バッテリーが設定電圧以下になった場合、駐車監視を停止し電源 OFF します。

電圧 12.6V、12.3V、12.2V、11.9V

※初期値は[12.2V]です。

#### ■警報音

傾斜、ドア開検出時に、警報音を鳴らすか ON/OFF で設定します。

ON	警報音を鳴らします。
OFF	警報音を鳴らしません。

※初期値は[ON]です。

#### 4. 設定初期化

全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。 [設定初期化]をクリックする 4-1 設定初期化 SDカードフォーマット 緑画デーダ川除 4-2 [はい]をクリックする 記録設定 設定値表示を初期状態に戻します。  $(\mathbf{2})$ よろしいですか? (tい(Y) いいえ(N) 設定を初期値に戻します。 4-3 [SD カードへ保存]をクリックする



4-4	[はい]をクリックする
	② 設定を変更します。 SDカードに保存しますか?
	(±レ\(Y) レルンえ( <u>N</u> )
	設定を SD カードに保存し記録設定画面を閉じます。 SD カードを本体へ装着し、電源 ON して設定を反映させてください。

設定初期化を行うと、録画ランプの点灯方向も工場出荷時に戻ります。車内側が 点灯するように設定を変更してください。( ← P.82、100)

#### 5. SD カードフォーマット

SD カードフォーマットを行います。

※必要な録画ファイルを保存しておきたい場合は、録画ファイルをパソコンなどに保存してから 行ってください。( 🖝 P.93)

#### [SD カードフォーマット]をクリックする 5-1 日時 設定初期化 SDカードフォーマット 録画デーダ川除 5-2 [スタート]をクリックする ・設定を初期化したくない場合は、「記 Х SDカードフォーマット 録設定データを維持 にチェックを 入れてください。 ドライブ:K □ 記録設定データを維持 スタート キャンセル ※MENU をクリックし、[SD カード]から [SD カードフォーマット] をクリックし ても同じ画面表示になります。

専用ソフト

5-3 [OK] をクリックする	6. 録画データ削除
	録画データを削除し、設定を初期化することができます。
SDカードフォーマット	SD カード内に記録された録画ファイルを削除します。 いったん削除すると、元には戻せませんのでご注意ください。記録した録画ファイルを保存し ておきたい場合は、録画ファイルをパソコンなどの別の場所に保存してください。( ☞ P.93)
	6-1 [録画データ削除]をクリックする
5-4 [OK] をクリックする	設定初期化 SDカードフォーマット 参画デーグ削除
フォーマット中は50パートを3枚がないでくたさい。	6-2 [OK] をクリックする
○K     ≠マンセル       5-5     [OK] をクリックする	
	6-3 [OK] をクリックする
SDカードのフォーマットが完了しました。 SD カードフォーマットが完了し、記録設定画面を閉じます。	野画データ前除     「     ジョ画データの削除、記録設定データの初期化を行います。     よろしいですか?        OK     キャンセル
Ô.	6-4 [OK] をクリックする
	■ FT-9h時 ● FFT-90H時、 E時EEF-90H時にが示しました。 ○K ○K ○K ○ 録画データ削除、設定の初期化が完了し、記録設定画面を閉じます。
	0

専用ソフト

#### 7. 日時設定

チェックを入れると、日時や時刻を設定することができます。 本体を電源 ON すると SD カードから読み込み、日時を補正します。

- ※手動設定する場合は、現在時刻ではなく、次に本体を電源 ON する日付や時刻を想定して設定してください。
- ※GPS により日時情報を取得し、一度電源 OFF した際に、本体時刻の補正が自動的に行われるため、 GPS 測位できる環境でご使用の場合は、日時設定を行う必要はありません。

7	-1	[設定する]にチェックを入れる
		C (マルチパッテリー接続時) (マルチパッテリー接続時) 日時設定 □] 定する 2017/07/03 ■▼ 15:31:27 ◆
7	-2	年月日を設定する
		と acanaviran (マルチパッテリー接続時) 【使用しない ▼ ■
		日時設定 2017/07/03 丁 15:31:27 ★
7	-3	時間を設定する
		ことかねけは) (マルチバッテリー接続時) 使用しない ▼ <sup>2</sup>
		日時設定
7	-4	[SD カードへ保存 ] をクリックする
		SDカードへ1保存 キャンセル

7-5	[はい]をクリックする
,	



設定を SD カードに保存し記録設定画面を閉じます。 SD カードを本体へ装着し、電源 ON して設定を反映させてください。

## インフォメーション

## [MENU] → [ インフォメーション ] をクリックします。



#### ■ 記録情報

再生している録画ファイルの情報を表示します。

■ バージョン情報 専用ビューアソフトと本機のバージョン情報を表示します。

ホームページ
 クリックするとユピテルのホームページを開きます。

## 動作一覧

#### ■ DVR モード

動作	録画ランプ	音声	音
常時録画中	赤点灯	_	—
イベント記録中	赤点滅	-	Ľ-
		『SD カードが挿入されていません。SD カードを確認してください。』	' └°-└°-
		『G センサー記録の容量が不足しているため、録画を開始できません。』	
	赤点滅	『ワンタッチ記録の容量が不足しているた め、イベント記録ができません。』	
SD カード異常		『G センサー記録の容量が不足しているた め、イベント記録ができません。』	
( 🖝 P.114)		『常時録画の容量が不足しているため、録画 を開始できません。』	
		『SD カードエラーです。SD カードを認識 することができません。』	
		『SD カードエラーです。SD カードを フォーマットしてください。』	
		『イベント記録の容量が不足しているため、 イベント記録ができません。』	
録画準備中	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		_
録画停止中			

#### ■ 設定モード

動作	録画ランプ	音 声 / 状 態	暗所撮影用 LED
		『設定モードです。』	
		『SD カードフォーマット。』	
		『SD カードをフォーマットします。』	
		『Bluetooth ペアリング。』	
設定モード中	緑点滅	『Bluetooth のペアリングを開始します。』	_
		『設定初期化。』	
		『設定を初期化します。』	
		『センサーテスト。』	
		『センサーテストを開始します。』	

	動作	録画ランプ	音声/状態	暗所撮影用 LED	
	設定モード中	緑点滅	『設定モードを終了します。』		
			『設定モードを終了しました。』		
			『REC ボタンを押してください。』		
			『もう一度 REC ボタンを押してください。』		
			『車両の ACC を OFF にしてください。』	_	
			『エリアセンサーテストを行います。』		
			『近接近センサーテストを行います。』		
			『衝撃センサーテストを行います。』		
	センサーテスト 検出時	緑点灯	エリアセンサー検出	1 回発光	
			近接近センサー検出	2 回発光	
			衝撃センサー検出	3回発光	

#### ■ 接近監視モード



※周囲が暗い場所で、イベントが発生した場合は暗所撮影用LEDが発光します。

## こんなときは

※SDカードエラーが頻繁に起こる場合は、新しいSDカードに交換してください。

音声	対処方法		
SD カードエラーです。SD カードを フォーマットしてください。	SD カードをフォーマットしてください。 ( ☞ P.14、83、107)		
SD カードエラーです。SD カードを 認識することができません。	SD カードは下記の対応範囲内ですか。 ・記録媒体:microSDHC カード ・容量:8~32GB ・SD スピードクラス:Class10 以上		
	SD カードが正しく挿入されているか確認してください。 SD カードをフォーマットしてください。 ( ← P.14、83、107)		
SD カードが挿入されていません。 SD カードを確認してください。	SD カードが正しく挿入されているか確認してください。		
常時録画の容量が不足しているため、	上書きモードの「常時録画」を [ON] にしてください。 ( ☞ P.78、100)		
録画を開始できません。	SD カードをフォーマットしてください。 ( ☞ P.14、83、107)		
ワンタッチ記録の容量が不足してい	上書きモードの「ワンタッチ記録」を [ON] にしてください ( ☞ P.78、100)		
るため、イベント記録ができません。	SD カードをフォーマットしてください。 ( ☞ P.14、83、107)		
G センサー記録の容量が不足してい るため、録画を開始できません。	上書きモードの「Gセンサ記録」を [ON] にしてください。 ( ☞ P.78、100)		
	SD カードをフォーマットしてください。 ( ☞ P.14、83、107)		
G センサー記録の容量が不足してい	上書きモードの「Gセンサ記録」を [ON] にしてください。 ( ● P.78、100)		
るため、イベント記録ができません。	SD カードをフォーマットしてください。 ( ☞ P.14、83、107)		
イベント記録の容量が不足している	上書きモードの「Gセンサ記録」「ワンタッチ記録」を [ON にしてください。( ☞ P.78、100)		
ため、イベント記録ができません。	SD カードをフォーマットしてください。 ( ☞ P.14、83、107)		
SD カードのフォーマットができません。	SD カードは下記の対応範囲内ですか。 ・記録媒体:microSDHC カード ・容量:8~32GB ・SD スピードクラス:Class10 以上		
	SD カードが正しく挿入されているか確認してください。		
	本体からSDカートを取り外し、ハソコジなどの機器に 接続して、SDカードが認識できるか確認してください。		

## 故障かな?と思ったら

## 電源が ON にならない

	<b>電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。</b> ヒューズホルダーの先端を矢印の方向に回して ヒューズを取り出します。 交換ヒューズ 2A (20mm × 5.2mm)
映像	なが記録できない
	SD カードは正しく挿入されていますか。 SD カード 挿入口
イ	ジント記録ファイルが生成されない
	常時録画中に記録ボタンを押してください。 本機は常時録画中に記録ボタンを押すことで、ワンタッチ記録を行います。(● P.25) 事故発生時の衝撃が弱い場合、Gセンサーが衝撃を検知できないことがあります。その 際は、常時録画の映像をご確認ください。(● P.25[常時録画]) 接近監視モードでは、ワンタッチ記録を行うことはできません。 DVR モードでは、近接近・傾斜・ドア開を検出することはできません。 LAN 接続できない 録画を停止していますか。
	本機は常時録画停止中に無線 LAN 接続することができます。( 🖝 P.67)
Blu	etooth ペアリングできない
	設定モードの「Bluetooth ペアリング」から行っていますか。(● P.59) 接続情報を削除してから再度、Bluetooth ペアリングを行ってください。 iOS の場合

#### 動作トリガ [エリア AUTO] が動作しない

□ スマートフォンに専用アプリの画面を表示してください。 バックグラウンドで専用アプリが動作している場合、動作トリガ [エリア AUTO] が正常 に動作できないことがあります。

#### スマートフォンと接続時に変な音がする

- □ 本機とスマートフォンを接続して撮影を行うとき、スピーカーから出た音を マイクが拾ってしまいハウリング(異常音)が起こることがあります。 音量を下げてご使用ください。
- □ 本機の録画ファイルをスマートフォンで再生する場合、接続環境によっては 映像と音声がズレることがあります。 録画ファイルをスマートフォンにコピーして再生してください。( ● P.76)

#### 専用ビューアソフトで地図が表示されない





#### □ 購入後、初めての使用ですか。

初めて使用する場合、測位に時間がかかることがあります。

障害物や遮へい物のない見通しの良い場所で 10 ~ 20 分程度通電状態にし、GPS 信号を 受信させてください。

#### 駐車監視できない

□ 車両のバッテリーは弱っていませんか。

車両のバッテリーが検出電圧設定以下の場合、駐車監視を行うことはできません。 (● P.79、104)

#### 駐車監視時にマルチバッテリーから電源供給されない

#### □ 電源コネクタは接続されていますか。

電源コネクタが接続されていないとマルチバッテリーは充電されず、車両のエンジン OFF 後の本機への電源供給が行われません。( 🖝 P.44)

□ 記録時間 (マルチバッテリー接続時)の設定が「使用しない」になっていませんか。 記録時間 (マルチバッテリー接続時)の設定が「使用しない」になっていると、車両のエン ジン OFF 後の本機への電源供給が行われません。( ← P.79、104)

#### □ ディップスイッチ 4 が ON になっていませんか。

ディップスイッチ4がONになっていると、車両のエンジン OFF 後の本機への電源 供給が行われません。( ☞ P.81、105)

### 仕様

電源電圧	本体:DC12V(9~16V DC12Vマイナスアース車専用)				
消費電力	4W				
カメラ素子	<b>素子</b> 200 万画素カラー CMOS				
視野角*1	水平:360°、垂面	直:210°			
記録解像度	110万画素				
画像サイズ	$1080 \times 1080$				
	常時録画	1分(30コマ/秒)/3分(15コマ/秒、10コマ/秒)			
録画ファイル構成	駐車記録	/ 5 分 (5 コマ / 秒、1 コマ / 秒**2)			
	イベント記録*3	30 秒			
記録媒体	microSD カード(	(16GB 付属)			
記録形式	MP4				
フレームレート	30 コマ / 秒、15	コマ / 秒、10 コマ / 秒、5 コマ / 秒、1 コマ / 秒 <sup>*2</sup>			
動作温度範囲	動作温度範囲 0℃~+ 60℃				
	$88(W) \times 70(H)$	× 50(D)mm(突起部除く)			
外形寸法	※取付ブラケット (テープ貼付)装着時 86(H)mm(窓ガラス 25° 想定の場合)  ※取付ブラケット (テープ貼付)装着時 76(H)mm(窓ガラス 25° 想定の場合)				
	OP-MB4000(別	売品 ):88(W) × 70(H) × 50(D)mm( 突起部除く )			
舌昌	約 158g(ナット、	ブラケット、microSD カード含む)			
里里	OP-MB4000(別	売品 ):約 950g( 内蔵電池含む )			
マノクロ連	適合技術基準:特	定小電力無線局 移動体検知センサー			
マイクロ波 カンサー	センサータイプ:	ドップラーセンサー			
ピンリー	発振周波数帯:K	バンド 24GHz 帯			
—————————————————————————————————————	適合技術基準:小	電力データ通信システム無線局			
無脉 LAN	使用周波数:2.40	GHz 帯			
	適合技術基準:小	電力データ通信システム無線局			
Bluetooth	通信規格:Blueto	poth LE			
	使用周波数:2.40	GHz 帯			
別売品:マルチバッ	ッテリー(OP-MB4	1000)			

入力電圧	DC12V(最大 6A)
出力電圧	出力端子 B:12V (1A)
オフタイマー設定時間	0.5 時間 /1 時間 /2 時間 /3 時間 /4 時間 /6 時間 /12 時間
内蔵電池	ニッケル水素電池 12V/4,000mAh
動作温度範囲	0~45℃

※1:超広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。

※2: 「1 コマ / 秒」は、駐車監視時のみ選択可能になります。

※3:イベント記録はGセンサー記録、ワンタッチ記録、近接近、衝撃、傾斜、ドア開になります。

・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。 なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

## microSD カード対応一覧表

※本機と付属品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

記録媒体	microSDHC カード	
容量	8~32GB	
SD スピードクラス	Class 10 以上	

※スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

#### 1. 録画時間の目安

※下記値は目安で、絶対保証値ではありません。

#### ■ 常時録画

※初期値:15 コマ/秒

microSD カード容量	30 コマ / 秒	15 コマ / 秒	10 コマ / 秒	5 コマ / 秒
32GB	約 294 分	約 632 分	約 884 分	約 1843 分
16GB(付属)	約 147 分	約 316 分	約 442 分	約 921 分
8GB	約 73 分	約 158 分	約 221 分	約 460 分

#### ■ 駐車記録

※初期値:5コマ/秒

microSD カード容量	30 コマ / 秒	15 コマ / 秒	10 コマ / 秒	5 コマ / 秒	1コマ/秒
32GB	約 176 分	約 379 分	約 530 分	約 1105 分	約 4423 分
16GB(付属)	約 88 分	約189分	約 265 分	約 553 分	約 2211 分
8GB	約 44 分	約 94 分	約 132 分	約 276 分	約1105分

### 2. イベント記録の目安記録件数

※初期値:15 コマ / 秒

microSD カード容量	30 コマ / 秒	15 コマ / 秒	10 コマ / 秒	5 コマ / 秒	1コマ/秒
32GB	196 件	294 件	590 件	590 件	590 件
16GB(付属)	98 件	148 件	294 件	294 件	294 件
8GB	50 件	74 件	148 件	148 件	148 件

※目安記録件数は、全てのイベント記録(Gセンサー記録・ワンタッチ記録・近接近・衝撃・傾斜・ ドア開)を合わせた件数です。